



JAきたみらい 青年・女性三組織

青年部・女性部・フレッシュミズ

設立20周年 記念誌



1. 目次	1
2. 組織綱領・五原則・マーク	2
3. 発刊にあたって	4
4. 発刊を祝して	8
5. 歴代部長・会長	16
6. 20年のあゆみ	23
7. 支部紹介	65
8. 三組織合同視察研修	72
9. 歴代本部役員名簿	79
10. 規約・機構図	83
11. JA青年の歌 女性の歌	97
12. 編集後記	100

JA 青年組織綱領

1. われらは、農業を通じて環境・文化・教育の活動を行い、地域社会に貢献する。
1. われらは、国民との相互理解を図り、食と農の価値を高める責任ある政策提言を行う。
1. われらは、自らがJAの事業運営に積極的に参画し、JA運動の先頭に立つ。
1. われらは、多くの出会いから生まれる新たな可能性を原動力に、自己を高める。
1. われらは、組織活動の実践により盟友の結束力を高め、あすの担い手を育成する。

農協青年部性格五原則（鬼怒川五原則）

1. 農協運動を推進する組織である。
1. 農村青年の組織である。
1. 自主的な組織である。
1. 同志的組織である。
1. 政治的に中立の組織である。



JA YOUTH

JA 女性組織綱領

- 一、わたしたちは、力を合わせて、女性の権利を守り、社会的・経済的地位の向上を図ります。
- 一、わたしたちは、女性の声を J A 運動に反映するために、参加・参画を進め、J A 運動を実践します。
- 一、わたしたちは、女性の協同活動によって、ゆとりとふれあい・たすけあいのある、住みよい地域社会づくりを行います。

JA 女性組織 5 原則

1. 自主的に運営する組織です。
2. ころざしを同じくする女性の組織です。
3. 仲間を増やし、年代・目的・ニーズに応じた活動を行う組織です。
4. 社会に貢献する活動を行う組織です。
5. 政治的に中立の組織です。







JAきたみらい青年・女性三組織
20周年記念誌

発刊にあたって

JAきたみらい青年部

令和6年度部長
20周年記念事業実行委員会 実行委員長

廣 中 諭

この度、JAきたみらい青年部が設立20周年を迎えるにあたり、記念誌を発刊する運びとなりました。設立以来、私たちは地域社会や農業の発展、青年部員が結束し、より良い農業の未来を作り上げていくことを目指して、様々な活動を行ってきました。この20年間、諸先輩方や関係機関、青年・女性組織の部会員である皆さんと共に、私たちの活動の成果や成長を一緒に振り返る機会を持つことに大変嬉しく感じます。

前回の10周年記念事業からこれまでの10年間の青年部活動の中で、特筆すべきは支部の統合と、コロナ禍による活動の自粛と感じます。

各地域にあった8支部が、部員数の減少などを受けて、2015年から西支部、2018年から東支部・南支部と、現在の3支部体制となりました。合併当初は地域間で活動に違いがあり、ぎこちなさがあったものの、今では支部内で地域の垣根はかなりなくなってきたように感じます。

この10年間で部員数は100名以上の大幅な減少傾向にあり、それは今後も続くと予想されます。近い将来には支部制が廃止となり、本部一本化へと動き出さなければならない時を迎えるかもしれません。部員数減少により規模縮小や廃止となった事業もありますが、決して青年部が衰退しているとは感じません。私たちは常に、今自分たちにできること、必要な活動を考え、全力で取り組んでいます。人数が少なくなっただけ個々の関係性が濃密になり、より地域を超えた結びつきが強くなっているとも言えます。

コロナ禍の影響によって1年以上、ほぼ全ての活動が自粛に追い込まれ、強制的にリセットをかけられた状態となりましたが、今では活動数、参加率ともに以前の水準にまで回復しています。それはやはり部員一人一人が青年部活動の必要性、人と繋がることの重要性を再認識できたからこそではないでしょうか。農業を取り巻く情勢は常に不安や課題が多くありますが、我々は団結によりこれらに立ち向かい、これからも農業と地域の発展に貢献していきたいと考えています。

結びになりますが、日頃より我々青年部の活動に対して、ご協力頂いているJAをはじめ、関係機関の皆様、そして盟友の皆様へ感謝申し上げます。今後とも青年部活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます、発刊の挨拶とさせていただきます。



JAきたみらい青年・女性三組織
20周年記念誌

発刊にあたって

JAきたみらい女性部

令和6年度部長
20周年記念事業実行委員会 副実行委員長

大槻 由紀江

この度、JAきたみらい女性部は設立20周年を迎えることができました。これも全て諸先輩方、部員、女性部活動にご協力頂いているJA役職員、各関係機関の皆様のおかげです。また、日頃より活動目的を理解して家から送り出してくれる家族の皆様の協力なくして女性部は成り立ちません。女性部を代表して心より感謝申し上げます。

そして、多くの方が紡いできた20年間の足跡を記した未来に繋ぐ1冊としてこの記念誌を発刊することができましたことに、重ねて感謝申し上げます。

女性部をはじめとした組織活動で感じることは「つながり」です。部員同士、青年部やフレッシュミズの皆さん、JA役職員など多くの方が結びつくことで、組織の土台が形作られています。その土台の上で私たちは活動をしているわけですが、世界的に影響を及ぼした令和2年の新型コロナウイルス感染症によって全てが止まってしまいました。あの時期は多くの方が下を向いて生活していました。農家は畑で農作業をしていましたが、人とのコミュニケーションはほとんどゼロに近い状態となりました。

しかし、その経験があったからこそ、よりつながりを大切にするようになりまし、組織活動の必要性を強く感じるできるようになりました。

今、私が部長職を務め、目標にしていることは「とにかく楽しい組織にする！」ということです。たくさんの仲間が一堂に集まって大きな声で笑い合い、心から楽しめるような組織になっていくことを願っています。そして、「女性部に入っていて良かった」と一人でも多くの部員の皆さんに感じてもらえれば幸いです。

結びになりますが、皆様のご健勝とご多幸を祈念し、今後とも変わらぬご支援、ご指導を賜りますことをお願い申し上げます。発刊の挨拶と致します。



JAきたみらい青年・女性三組織
20周年記念誌

発刊にあたって

JAきたみらいフレッシュミズ

令和6年度 会長 河合美佳

JAきたみらいフレッシュミズは、設立20周年を迎えました。これまでの歴史を築いてきた諸先輩方や、JA役職員の皆様、各関係機関の皆様ののおかげだと思います。さらには、フレッシュミズ活動を理解して、時にはアドバイスをしてくれる家族の協力が大きな支えになっており、会員を代表し、心より感謝申し上げます。

私がフレッシュミズに入会した頃の第一印象は、支部活動がとても活発で、こんなにたくさんのお嫁さんがいて、活動に参加する会員の皆さんがすごくいきいきと、そしてキラキラしているように見え、強く感銘を受けたことを覚えています。

フレッシュミズが設立した当初は8つの支部がありましたが、会員数の減少が止まらず支部の統合が進みました。令和6年度からは現在の一本化になり、きたみらい管内全体で活動しています。新しい環境になって不安もありましたが、違う地域の方々と会話することが増え、楽しく思っています。

その一方で、フレッシュミズの役員会議では、減少する会員数をどうしたら維持していけるのかが、欠かせない項目になっています。解決策が見つからないまま20周年を迎えましたが、私たちにとってこれからの最大の課題であり、どのような活動だと未加入者の方に興味を持ってもらえるのか、どうしたら加入しやすくなるのかを話し合っています。どの組織も抱えている難しい問題ですが、役員が中心となっていろいろな角度から解決の糸口を探っていきたいと思います。そして、フレッシュミズという組織がいつまでも、いきいきとキラキラして活動できるよう、次の世代へ繋いでいきたいです。

最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸を祈念し、今後とも変わらぬご支援ご指導を賜りますことをお願い申し上げます、発刊の挨拶とさせていただきます。





青年部・女性部・フレッシュミズ 設立20周年を祝して

きたみらい農業協同組合

代表理事組合長 大坪 広 則

この度、JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズが設立20周年を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。この記念すべき節目に、皆様のこれまでの歩みを記録し、後世に伝える記念誌を発行されることは、非常に意義深いことでもあります。

20年間にわたり、協議会から始まった取り組みは、多くの皆様の知恵と努力の結晶です。歴代役員の方々をはじめ、関係者の皆様のご尽力に対し、心より敬意を表します。

現在、農業・農協を取り巻く環境は、ロシア・ウクライナ戦争や国際紛争、急激な円安の影響により、燃料・飼料・肥料などの生産資材の高騰が続き、農業経営に大きな影響を及ぼしています。また、日本国内では高齢化と生産年齢人口の減少が進行し、地域社会における人口減少や農業・物流分野の労働力不足が深刻な課題となっています。

しかしながら、消費者の安全・安心志向の高まりや多様化するニーズに迅速に対応することが求められています。食料安全保障や農畜産物の安定供給への関心も高まっており、これからは新たな発想で対応していくことが重要です。

当JAでは、「組合員の営農と生活を守る」ことを念頭に、消費者や地域住民の皆様から広く応援される農業・JAの姿を目指してまいります。そのためには、組合員をはじめ青年部・女性部・フレッシュミズ・役員・職員がJAの課題を共有し、課題解決に向けて共通認識を図り、組織全体として協同組合活動を強化していかなければなりません。三組織との定期的な意見交換を通じて相互の意思疎通を図り、次代を担う農業者の確保・育成を中軸に据えて事業を推進していく所存です。

この記念誌が、皆様の20年の歩みを振り返り、未来への新たな一步を踏み出すきっかけとなることを心より願っております。先人達の築いた功績を次の世代へと確実に引き継ぎ、地域農業を持続的に発展させ、さらなる飛躍を遂げられることをご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズ 20周年を祝して

北見市長 辻 直 孝

JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズが発足20周年を迎えられましたことに、心よりお祝いを申し上げます。

各組織の皆様には、日頃より当市の基幹産業である農業の振興に、多大なご尽力とご協力を賜っておりますことに、厚くお礼申し上げますとともに、平成16年2月の発足当初より、農業の社会的・経済的地位の向上を図る農業者としてご活躍が続けられ、地域における連携や交流など農業の発展に大きく貢献いただき、深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

さて、現在の農業を取り巻く情勢は厳しさを増しており、気候変動による食料生産の不安定化、農業従事者の高齢化・担い手不足をはじめ、食料や生産資材の多くを海外からの輸入に依存している我が国におきましては、コロナ禍やウクライナ情勢、円安をはじめとする国外情勢が資材価格の高騰を引き起こすなど、生産リスクが顕在化し、担い手の確保や輸入資材からの脱却が求められており、将来にわたって持続可能で強固な食料供給基盤を構築するための課題が山積しています。

当市といたしましても農業の持続的な発展を推進している中で、青年農業者がその核であると認識しています。青年部の皆様におかれましては、農業PR推進事業や市立学校での出前授業など多岐に渡るご活躍により、当市農業の発展に寄与していただいております。

また、北見市は、第4次北見市農業振興計画において、女性農業者の経営参画を推進し、積極的に経営参画できる支援体制の整備や環境づくりを進めています。女性部及びフレッシュミズの皆様におかれましては、様々な研修・学習会を通じ、農業に関わる知識・技能の習得や、部会員間のネットワーク構築・連携強化に尽力され、それらが持続可能な開発目標（SDGs）の達成につながるものであり、明日を担う若き青年農業者と情熱に満ち溢れた女性の今後の更なる活躍に期待をしているところです。

結びになりますが、各組織の皆様におかれましては、今後も地域社会のリーダーとして、当市の農業を牽引していただき、益々ご発展されますとともに、皆様のご健勝とご活躍を心からご祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。



JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズ 20周年を祝して

訓子府町長 伊田 彰

JAきたみらい青年部、女性部、フレッシュミズが設立20周年を迎えられましたことに心からお慶びとお祝いを申し上げます。

また、この記念すべき年に記念誌を発刊されることは大変意義深いものであり、発刊にご尽力された青年部・女性部・フレッシュミズの各役員の皆さまに深く敬意を表します。

各組織の皆さまには、農業の発展はもとより、「ふるさとまつり」をはじめとした地域行事への参画や地域振興に多大なご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げますとともに、深く感謝を申し上げます。

現在の農業を取り巻く情勢としては、地球温暖化が進む中で気象災害の増加による食料生産の不安定化のほか、ウクライナ情勢や円安をはじめとする国外情勢が資材価格の高騰を引き起こすなど、生産リスクも顕在化し厳しい情勢にありますが、将来にわたって持続可能な食料生産基盤を築いていくことが求められています。

また、人口減少社会の中、農業従事者の高齢化や担い手・労働力不足が地域の課題となっておりますが、そういった中での地域の原動力は、間違いなく青年や女性を中心とした皆様であると思えますし、近年は後継者が順調に就農しており、また、Uターン就農も増え心強い限りです。

やはりわが町は、農業が元気でなければ成り立ちません。今後においても、皆様方が安心して活躍できる町づくりに努めてまいりますので、どうか皆様も「地域に根ざした活動」をこれからも念頭に置いていただき、魅力ある農業への理解を求める活動にも今まで以上に力を注いでいただければと考えます。

結びに、設立20周年という節目を迎えるにあたり、これまでの歴史と教訓を踏まえ、部会員皆様の生活と営農の安定をめざして、ますます充実した組織として益々ご発展されますとともに、関係の皆様のご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。



JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズ 20周年を祝して

置戸町長 深川 正 美

JAきたみらい青年部、女性部、フレッシュミズが設立20周年を迎えられましたことに心からお慶び申し上げます。

昨年、今や農産物の取扱高はじめ全国屈指の農協に成長された「JAきたみらい」が20周年を迎え、役職員、組合員の皆様とともに盛大にお祝いをしたところであり、その躍進を支えられた貴三組織におかれましては一年後に再編設立され、それぞれの目的を掲げ、以来20年間の活動の歴史を重ねてこられました。活動の中心となって尽力いただいた歴代役員、各部会員の皆様にあらためて心からお祝いを申し上げます。

また、皆様には農業の発展はもとより、「夏まつり」はじめ地域行事への参画や地域振興に多大なご理解ご協力を賜わり、厚くお礼申し上げますとともに、深く感謝を申し上げます。

今日、世界各地で起きている国際紛争や異常気象により国民生活にも様々な影響が出ており、資材高騰、食料不足や安定供給と生産抑制、農業者の高齢化や労働力不足等、各農業経営には大きな影響を及ぼしています。また、コロナ感染症による外出の自粛、さらには葬儀の簡素化やリモートワークの普及等々、この間、生活様式も大きく変化しました。コロナ社会の功罪はありますが、時代が大きく変化する中で各団体の学びや集い、交流、さらには食料生産を担う農村社会の重要性が再認識され、国会では25年振りに「食料・農業・農村基本法」が改正され、今後食糧安全保障の議論が進められてまいります。

本町は、農業が元気でなければ成り立ちません。益々農業が発展していくためには、明日を担う青年農業者と新たな価値観を見いだす女性の力が大変重要であります。また、魅力ある新しい農村社会の構築に、行政・地域住民とともにご尽力いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

結びに、各組織の益々のご発展とご活躍、部会員皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げ、記念誌発刊にあたってのお祝いの言葉といたします。



JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズ 20周年を祝して

網走農業改良普及センター

所長 上堀孝之

JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズが設立20周年を迎えられましたことに心よりお慶びとお祝いを申し上げます。

平成15年2月の「JAきたみらい」の誕生に伴い、青年部・女性部・フレッシュミズが再編・設立され、今年で20年を経過したことは、各組織の役員や部会員皆様の努力の結果であり、数多くの成果を取められてきたことに敬意を表します。

農業情勢に目を向けますと、北海道農業の農家戸数は減少を続けており、三組織設立時の平成15年に5万9千戸あった販売農家戸数は平成30年に3万6千戸となりました。令和12年には2万5千戸に減少すると見込まれ、今後も1戸あたり経営面積の増加は避けられない状況です。加えて担い手の高齢化も進行しており、労働時間短縮や労働負担軽減の重要性がますます高まっています。

このような中、地域の維持・発展のためには、地域農業を牽引し、持続的な農業社会を築く多様な人材を育むことが命題です。

三組織それぞれが掲げる「農業青年として誇りを持ち、地域農業を牽引し、農業振興の発展に期する」、「ともに農業に生きる女性として夢と誇りを持ち、農業・地域を担う役割を果たす」、「時代の変化に合わせ、若い世代の農業女性の交流と親睦の場として、営農の知識を身につける」という目標は、まさに地域の維持・発展に直結するものです。

部会員の皆様には、経営感覚を備えた優れた農業経営者、地域をリードできる女性農業者として、その役割が期待されています。

網走農業改良普及センターも担い手の確保・育成を重要な課題ととらえ、関係機関や指導農業士・農業士会と連携しながら取り組んでいるところです。

地域の担い手確保・育成を目標とした普及活動を展開していくためには、青年部・女性部・フレッシュミズの部会員の皆様との連携も重要だと考えております。今後とも一層のご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

最後になりますが、青年部・女性部・フレッシュミズの益々のご発展と部会員の皆様のご健勝をご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



20周年記念誌発刊によせて

オホーツク農協青年部協議会

会 長 東 城 崇

JAきたみらい青年部、女性部、フレッシュミズの三組織が20周年をむかえ、記念誌を発刊されますことを心よりお祝い申し上げます。また、日頃よりオホーツク農協青年部協議会の活動にご理解ご協力を賜り改めて感謝申し上げます。

さて、我々農業者を取り巻く情勢はコロナ禍に始まり、ロシアのウクライナ侵攻、そして歴史的な円安の煽りを受け、肥料、農薬など資材の高騰、そして機械の高騰が続き先の見えない状況です。

そのような中で、我々青年部にできること、青年部ならではの活動の中で一番大切であることは、青年部組織綱領にも記載がある「組織活動の実践により盟友の結束力を高め、明日の担い手を育成する」ことであると考えております。常日頃、「農家」という仕事をしていく中で、組織活動に一番早くから触れることのできる場所が青年部です。オホーツク地区の青年部として、地域を越えて広く盟友と繋がりを持ち、話し合うことの大切さを実感してもらおうきっかけづくりや、青年部研修大会などを通じ、各単組部長を起点に広く盟友へ成長できるサポートができれば幸いです。

現在、オホーツク農青協では、我々青年部に何ができるのかを考え、消費者理解の促進が重要であるという考えのもと、食育活動の在り方を今一度見直しました。そして、新たな食育活動として、オホーツク管内の学校での授業で活用できるような食育教材作りというオホーツク農業を広く知ってもらうための活動に取り組んでおります。今後、女性部、フレッシュミズの皆さんにもご協力いただきながら、広くオホーツク農業の魅力の発信を行っていきたいと考えております。

JAきたみらい青年部は、現在オホーツク地区の全盟友893名中、206名が在籍している最も盟友数の多い青年部です。これまで、オホーツク農青協にも数多くの役員を輩出いただき、活動に対してご尽力いただいております。また、単組での活動においても農作業安全にいち早く力を入れており、その熱がオホーツク農青協、オホーツク管内の各単組にまで広がっており、非常に良い影響を与えていると感じています。

このオホーツク管内最大の組織力を武器に、青年部、女性部、フレッシュミズともに今後とも益々の発展と、部会員の皆様方のご健勝ご多幸を心からお祈り申し上げ20周年記念誌発刊に際してのあいさつとさせていただきます。



JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズ 設立20周年記念誌発刊に寄せて

オホーツクJA女性協議会

会長 相内 三香子

JAきたみらい青年・女性三組織設立20周年を迎えられましたことにオホーツクJA女性協議会を代表し心よりお慶び申し上げます。重ねて平成15年のJAきたみらい発足とともに今日までその歴史を繋いでこられた役員をはじめ、部会員一人ひとりの皆様に深く敬意を表するものでございます。

農業は常に気候変動、自然災害、国際情勢、農業政策などのあらゆる面で一利一害となる影響を受けてきましたが、ここ数年の間にコロナ禍、国際紛争と誰もが予想していなかった状況となり、加えて農家戸数の減少、担い手不足と現在も厳しい状況が続いています。

しかし、北海道の農業には全国に誇れる農産物があります。地域それぞれに受け継がれていくべきふるさとの「食」があります。

厳しい状況下で作業や営農への対応が困難ではありますが、農業に携わる者として「命」を繋ぐ一部分を作る「農」の大切さを改めて自らも学び、次代に伝えていく必要性があること、そして逆境を乗り越えていくため、希薄になりつつある農業者同士の繋がりを直接ふれあい、支えあうことで再確認し、互いに学び合いながら農業以外の時間の一部分を、組織活動で共有することの重要性を感じています。

私たち一人ひとりの力は小さくても、それがオホーツク14JA、全道、さらには全国へと絆は繋がり大きな力となっていきます。

設立20周年を迎え、JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズそれぞれが掲げた思いと、「部会員一人ひとりが理解し輝ける組織」という共通の思いの実現に向かってこれからの道が順風満帆に進んでいくことを願っております。

結びになりますが、これまでの貴重な足跡を礎として更なる発展をご祈念申し上げお祝いの言葉といたします。



歴代部長・会長





「チャレンジを恐れずに」

JAきたみらい青年部

平成26年度部長 米森 弘

この度、JAきたみらい青年部が設立20周年という節目を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。青年部の盟友が一丸となり、地域農業の発展と持続可能な未来を担い尽力されてきた努力と情熱に深い敬意を表します。

私が部長を務めた平成26年度はJAきたみらい青年部が発足して11年目の年であり、上常呂支部と北見支部が合併し8支部体制から7支部体制となった年でした。この合併は、平成24年に両支部で組織検討会が発足され、より良い青年部組織をつくるために諸先輩方の膨大な時間と労力を費やし実現したものでした。

組織再編の議論が加速する中で青年部事業の参加率は年々減少傾向にありました。青年部事業への理解を育み、参加率の向上という課題を解決するために、青年部事業の柱の一つである視察研修の実施要領を見直し、耕畜ともに多くの盟友が参加しやすいように実施日を選択制にすることにしました。

事業を見直す過程で感じたことは、組織再編に向けた議論を続けながら充実した青年部活動を同時に進めなくてはならないという難しさでした。しかし同時に青年部は皆で知恵を出し合いながら、あるべき姿を想像して作り上げていくものであるということを強く感じました。一人では成し遂げられないことも仲間がいるからこそ成り立つものだという事です。一人一人が個性を活かしながら、共通の目標に向かって話し合い、進むことで青年部は大きな一歩を踏み出すことができます。

これからも農業を取り巻く環境は目まぐるしく変化していくことが予想されます。その中で、部員の皆さんが青年部のあるべき姿を思い描きながらチャレンジすることを恐れずに、次の世代へとバトンを繋げて行ってほしいと思います。

最後になりますが、私と青年部活動を共にしてくれた盟友の皆様と多大なるサポートして頂いたJA職員の方々に感謝するとともに、JAきたみらい青年部の更なる発展と持続可能な未来を担う皆様のご活躍をご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

JAきたみらい青年部



連絡協議会会長
平成16年度部長
小野 俊浩



平成17年度部長
竹中 義博



平成18年度部長
大邑 和治



平成19年度部長
井上 一味



平成20年度部長
田中 雄二郎



平成21年度部長
村上 孝幸



平成22年度部長
長山 和弘



平成23年度部長
中村 圭一



平成24年度部長
佐藤 正人



平成25年度部長
荒 喜文



平成26年度部長
米森 弘



平成27年度部長
坂下 修一



平成28年度部長
引地 隆之



平成29年度部長
藤森 秀志



平成30年度部長
安斉 亮一



令和元年度部長
石原 正啓



令和2～3年度部長
有馬 慎吾



令和4年度部長
貝沼 隼人



令和5年度部長
昆野 将之



「出会いに感謝」

JAきたみらい女性部

平成24・25・26・27年度部長 齊藤 のり子

JAきたみらい女性部設立20周年、誠におめでとうございます。さらに20周年の節目を迎え、記念誌発刊に対し、心よりお慶び申し上げます。

さて、私は平成24年から女性部部長の役職を4年間務めさせて頂きました。今でも当時の交友関係が続いています。この場を借りてそのご縁に深く感謝を申し上げます。

私が部長に就任した時に一番危惧していたことは女性部員の減少が続き、いつか女性の声がJAに届かなくなるのではないかとということでした。そう感じたのは、設立10周年を記念して行った講演会で、JA全中で会長を務められた中家徹氏に「女性に見捨てられたJAに未来はない」というテーマで講演をして頂いたからです。中家氏とは、平成24年に実施した国内農業視察研修にてJA紀南を訪れた時が最初の出会いで、中家氏の講演を拝聴し、とても感銘を受けました。

農家の女性というものはただの働き手だけではなく、経営に参加してJAに女性ならではの声を上げてほしいと私は考えています。女性部の皆さんにもその考え方を共有したいと思い、女性農業者を正組合員にという話題を役員会で話し、さらに部員さん達にも機会があれば声を届け続けたつもりです。

また、「フレッシュミズから女性部へ」という流れを途切れさせたくなかったので、フレッシュミズの目玉イベントである運動会に毎年参加させて頂き、「ぜひ女性部員になってほしい」と声掛けしたことも強く記憶に残っています。

現在、女性部内でも支部合併が進み、地域単位の支部で統合されるなど、地域間交流が活発に行われていますが、きたみらいの特徴でもある温根湯から端野までという広いエリアでの交流を一番に図って頂きたいと思っております。

これからもJAきたみらいという大きな組織ではありますが、女性部員である皆さんの一人一人の声が届き、これからも益々のご発展を祈るとともに、女性部がこれからも部員同士の情報交換の場となり、拠り所であればと思っております。

最後になりますが、これからも異常気象が多発する中で、農業にとって苦しい情勢が続きますが、北海道農業なくして国民の胃袋は成り立ちません。これからも皆様のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

JAきたみらい女性部



連絡協議会会長
渡辺 茂子



平成16年度部長
坂下 恵子



平成17年度部長
五十嵐 真知子



平成18年度部長
福井 幸子



平成19年度部長
清井 久美子



平成20年度部長
戸田 富美子



平成21年度部長
吉田 和子



平成22年度部長
貝沼 輝美



平成23年度部長
上原 由紀子



平成24～27年度部長
斉藤 のり子



平成28年度部長
武田 志津子



平成29年度部長
北野 はるみ



平成30年度部長
小林 まゆみ



令和元年度部長
河野 由美子



令和2年度部長
細川 美重子



令和3年度部長
信田 佐和子



令和4年度部長
川島 睦美



令和5年度部長
宮下 美由紀



「次世代へバトンを繋いで」

JAきたみらいフレッシュミズ
平成26年度会長 坂下 あゆみ

JAきたみらいフレッシュミズの設立20周年、並びに記念誌の発刊にあたり、心よりお祝い申し上げます。

私がフレッシュミズの会長を務めたのは平成26年度なので、10年前のこととなります。当時は子育ての真っ只中。仕事も家事も中途半端に会議や行事に参加することも多く、家族にたくさん迷惑をかけました。一緒に本部役員を務めた副会長の2人、各支部長の皆も同じような状況の中で時間を作り、会議に出席してくれました。役員会では、様々な意見を出してもらい、何より「フレミズを良くしよう!」「楽しんで活動しよう!」と同じ目標に向かって協力しました。その様子は部活動のようでとても楽しい一時でした。

皆で何をしようかと考えた時、会員数の減少が続き加入者も増えない現状を打破すべく未加入者の方への加入促進に力を入れることにしました。各支部の会員の皆さんにも協力をお願いし、地域で未加入の方に声を掛け、毎年好評の運動会に参加して頂きました。結果、「思っていたよりも楽しかった!」との声を頂き数名の方が加入するきっかけとなりました。

農家の嫁という同じ立場の下、このような行事を通して交流し、時には悩みを分かち合い、励まし合って仲間の輪を広げられるのがフレッシュミズ活動の醍醐味だと私は思います。

この20年を通して学習会、視察研修、交流会など様々な事業がありました。歴代の会員の皆さんがより良い活動のために考え抜いて残してくれたものです。積極的に誘い合い、活動に参加して頂き、次の世代に「フレミズって楽しい!」を繋げて行ってほしいです。

最後に、フレッシュミズの活動は役員の皆さん、会員の皆さん、事務局の方々の協力、家族の支えなしでは成り立ちません。活動にご理解いただき感謝しております。

20周年を契機にJAきたみらいフレッシュミズの更なる飛躍と発展をご期待申し上げ、お祝いの言葉と致します。

JAきたみらいフレッシュミズ



連絡協議会会長
寺崎 淳子



平成16年度会長
萬城 一葉



平成17年度会長
平野 美香子



平成18年度会長
小林 としみ



平成19年度会長
本條 幸恵



平成20年度会長
西若 かおり



平成21年度会長
下田 裕美子



平成22年度会長
吉田 美穂



平成23年度会長
森谷 裕美



平成24年度会長
菅野 あけみ



平成25年度会長
穴田 優子



平成26年度会長
坂下 あゆみ



平成27年度会長
西島 由華



平成28年度会長
米森 絵里香



平成29年度会長
松崎 久美



平成30年度会長
大橋 加奈子



令和元年度会長
仲山 美知



令和2年度会長
森 梓



令和3年度会長
梶浦 唯



令和4年度会長
藤田 紗苗



令和5年度会長
有馬 芳枝



JAきたみらい青年部

平成15年度

2.24	JAきたみらい青年部連絡協議会設立総会	1.19	支部長合同会議
3.26	北見地区農協青年部第53回定期総会		
4.2	北海道農協青年部第52回定期総会		
4.17	JAえんゆう青年部との懇談会		
6.11	第1回北見管内JA青年部長・事務局合同会議		
6.13	北見・常呂ブロックスポーツ大会		
7.16	支部長・事務局合同会議		
11.27	第33回JA北見地区青年部研修大会		
11.28	第2回北見地区JA青年部長会議		
12.4～5	全道JA青年大会		

平成16年度

2.19	JAきたみらい青年部設立総会	11.1～	看板図柄色塗り作業
3.24	第54回北見地区農協青年部協議会定期総会	11.15	看板設置作業
4.6	JA道青協第53回定期総会	11.25～26	第34回北見地区JA青年部研修大会
4.15	支部長会議	11.26	第2回管内JA青年部長会議
6.10	第1回北見管内JA青年部長・事務局合同会議	12.2～3	第53回全道JA青年部大会
6.11	北見・常呂ブロックスポーツ大会	12.15	北見・常呂ブロック会議
6.30	支部長会議	H17.1.13～14	JA北見地区青年部役員研修会
8.6	高橋知事を囲む昼食会		
8.10～12	統一活動看板支柱設置作業		
10.20	看板搬入及び図案デッサン作業		

平成17年度

2.10	JAきたみらい青年部第1回通常総代会	11.25	第3回北見管内JA青年部長会議
2.23	第4回北見管内JA青年部長会議	12.1～2	第54回全道JA青年部大会
3.23	第55回北見地区農協青年部協議会定期総会	12.11～17	第32回北海道JA青年部海外農業視察研修
4.5	第54回北海道農協青年部協議会定期総会	12.12	北見・常呂ブロック会議
6.10	第1回北見管内JA青年部長・事務局合同会議	H18.1.18	学習会
6.14	北見・常呂ブロックスポーツ大会	1.23	第4回北見管内JA青年部長会議
7.14	8支部交流ソフトボール大会		
10.20	第2回北見管内JA青年部長会議		
11.21	JA青年部アピール看板維持管理作業		
11.24～25	第35回北見地区JA青年部研修大会		

平成18年度

2.23	JAきたみらい青年部第2回通常総代会	11.26～12.3	第33回北海道JA青年部海外農業視察研修
3.24	第56回北見地区農協青年部協議会定期総会	12.7～8	第54回全道JA青年部大会
4.4	第55回北海道農協青年部協議会定期総会	12.13	北見・常呂ブロック学習会
6.14	第1回北見管内JA青年部長・事務局合同会議 北見・常呂ブロックスポーツ大会	H19.1.16	学習会
7.14	8支部交流ドッジボール大会	1.29	第4回北見管内JA青年部長会議
8.27	JAきたみらいふれあい農業祭		
10.11	第2回北見管内JA青年部長会議		
11.16～17	第36回北見地区JA青年部研修大会		
11.17	第3回北見管内JA青年部長会議		

平成19年度

2.19	JAきたみらい青年部第3回通常総代会	11.4～10	第34回北海道JA青年部海外農業視察研修
3.23	第57回北見地区農協青年部協議会定期総会 オホーツクJA青年部幹部研修会	11.10	オホーツクJA青年部消費拡大事業
3.24	日豪EPA交渉関税撤廃阻止行動集会	11.21～22	第37回オホーツクJA青年部研修大会
4.3	第56回北海道農協青年部協議会定期総会	11.22	第4回オホーツクJA青年部長会議
6.14	北見・常呂ブロックスポーツ大会	12.6～7	第56回全道JA青年部大会
6.18	第1回オホーツクJA青年部長・事務局合同会議	12.14	北見・常呂ブロック学習会
6.29	JA青年部アピール看板維持管理作業	H20.1.16	学習会
7.12	8支部交流ソフトボール大会	2.6	第5回オホーツクJA青年部長会議
10.15	第3回オホーツクJA青年部長会議		

平成20年度

2.19	JAきたみらい青年部第4回通常総代会	10.14	第3回オホーツクJA青年部長会議
3.21	第58回オホーツク農協青年部協議会定期総会 オホーツクJA青年部幹部研修会	10.20	地域資源・農商工等連携に係る懇談会
3.22	第1回オホーツクJA青年部長会議	11.3～10	第35回北海道JA青年部海外農業視察研修
4.8	第57回北海道農協青年部協議会定期総会	11.20	第38回オホーツクJA青年部研修大会
6.10	JA青年部アピール看板維持管理作業	11.21	第4回オホーツクJA青年部長会議
6.12	第2回オホーツクJA青年部長会議		オホーツクJA青年部消費拡大事業
6.17	北見・常呂ブロックスポーツ大会	11.27～28	オホーツク青年農業塾・プレ講演
7.9	8支部交流ソフトボール大会	12.4～5	第57回全道JA青年部大会
10.5	JAきたみらい第2回ふれあい農業祭	12.19	北見・常呂ブロック学習会
		H21.1.19	学習会

JAきたみらい青年部

平成21年度

2.16	JAきたみらい青年部第5回通常総代会	9.19	JA青年部アピール看板維持管理作業
3.18	第59回オホーツクJA青年部協議会定期総会 オホーツクJA青年部幹部研修会	10.13	第3回オホーツクJA青年部長会議
3.19	第1回オホーツクJA青年部長会議	11.8	オホーツクJA青年部消費拡大事業
4.2	第58回北海道農協青年部協議会定期総会	11.18	第39回オホーツクJA青年部研修大会
6.9	第2回オホーツクJA青年部長会議	11.19	第4回オホーツクJA青年部長会議
6.10	JA青年部アピール看板維持管理作業	12.4～5	第58回全道JA青年部大会
6.17	北見・常呂ブロックスポーツ大会	12.6～12	オーストラリア農業視察研修
7.16	8支部交流ソフトボール大会	12.8～10	外郭組織合同視察研修
8.17	道東4ブロックJA地区青協役員研修	12.18	北見・常呂ブロック学習会
		H22.1.19	学習会

平成22年度

2.22	JAきたみらい青年部第6回通常総代会 JA常勤役員との意見交換会	11.12	地域社会のあり方等「この国のかたち」を問う 道民総決起大会
3.17	第60回オホーツク農協青年部協議会定期総会 オホーツクJA青年部幹部研修会	11.17～18	オホーツクJA青年部設立60周年記念式典・ 第40回オホーツクJA青年部研修大会
3.18	第1回オホーツクJA青年部長会議	11.18	第4回オホーツクJA青年部長会議
4.8	第59回北海道農協青年部協議会定期総会	12.2～3	第59回全道JA青年部大会
6.10	JA青年部アピール看板維持管理作業	12.5	オホーツク農業祭
6.15	第2回オホーツクJA青年部長会議	12.7～10	関西農業視察研修
8.30	第1回オホーツクJA青年部組織整備委員会	12.14～16	外郭組織合同視察研修
9.21	JA青年部アピール看板維持管理作業	12.17	北見・常呂ブロック学習会
10.15	第3回オホーツクJA青年部長会議	H23.1.19	学習会

平成23年度

2.15	JAきたみらい青年部第7回通常総代会	10.13	第3回オホーツクJA青年部長会議 第4回オホーツクJA青年部組織整備委員会
2.16	第5回オホーツクJA青年部長会議	10.29	オホーツク農業祭
3.16	第61回オホーツク農協青年部協議会定期総会 オホーツクJA青年部幹部研修会	11.17～18	第41回オホーツクJA青年部研修大会
3.17	第1回オホーツクJA青年部長会議 第1回オホーツクJA青年部組織整備委員会	11.18	第4回オホーツクJA青年部長会議
4.5	第60回北海道農協青年部協議会定期総会	11.24～26	農林水産省職員ファームステイ事業
4.11	第2回オホーツクJA青年部組織整備委員会	12.7～8	第60回全道JA青年部大会 北海道農協青年部協議会創立60周年記念式典
6.10	JA青年部アピール看板維持管理作業	12.13～15	外郭組織合同視察研修
6.13	第2回オホーツクJA青年部長会議 第3回オホーツクJA青年部組織整備委員会	12.16	北見・常呂ブロック学習会
7.14	8支部交流ドッジボール大会	H24.1.13	パートナー対策「女性との交流会」
9.7	JA青年部アピール看板維持管理作業	1.19	学習会
		1.25	第5回オホーツクJA青年部組織整備委員会

平成24年度

2.18	JAきたみらい青年部第8回通常総代会	10.21	オホーツク農業祭
2.16	第5回オホーツクJA青年部長会議	11.16~17	第42回オホーツクJA青年部研修大会
3.15	第62回オホーツク農協青年部協議会定期総会 オホーツクJA青年部幹部研修会	11.17	第4回オホーツクJA青年部長会議
3.16	第1回オホーツクJA青年部長会議	12.6~7	第61回全道JA青年部大会
3.22	青年部・女性部・フレミズ合同会議	12.11~13	外郭組織合同視察研修
4.3	第61回北海道農協青年部協議会定期総会	12.11~14	九州農業視察研修
6.14	JA青年部アピール看板維持管理作業	12.17	JAきたみらい青年部「組織検討会」
6.22	第2回オホーツクJA青年部長会議	12.17	北見・常呂ブロック学習会
7.12	8支部交流ドッジボール大会	12.22	パートナー対策「女性との交流会」
9.13	JA青年部アピール看板維持管理作業	H25.1.15	学習会
10.10	第3回オホーツクJA青年部長会議	2.1	JA常勤役員との懇談会

平成25年度

2.17	JAきたみらい青年部第9回通常総代会	7.22	TPPから「地域」「暮らし」「いのち」を守る オホーツク決起集会
2.18	第5回オホーツクJA青年部長会議	9.5	JA青年部アピール看板維持管理作業
3.10	TPPから「地域」「経済」「生活」を守る オホーツク緊急集会	10.6	JAきたみらい第3回ふれあい農業祭
3.14	第63回オホーツク農協青年部協議会定期総会 オホーツクJA青年部幹部研修会	10.8	第3回オホーツクJA青年部長会議
3.15	第1回オホーツクJA青年部長会議	10.26	オホーツク農業祭
3.27	青年部・女性部・フレミズ合同会議	11.8	きたみらい農業協同組合10周年記念式典
4.3	第62回北海道農協青年部協議会定期総会	11.14~22	ヨーロッパ農業視察研修
6.7	JA常勤役員との意見交換会 JA青年部アピール看板維持管理作業	11.14~15	第43回オホーツクJA青年部研修大会
6.12	学習する組織への改革推進会議	11.15	第4回オホーツクJA青年部長会議
6.21	第2回オホーツクJA青年部長会議	12.5~6	第62回全道JA青年部大会
7.12	部員交流ソフトボール大会	12.9~12	外郭組織合同視察研修
7.20	遠紋・北常ブロックスポーツ交流会	12.19	JAきたみらい青年部「組織検討会」 学習会
		H26.1.15~17	オホーツク農協青年部協議会道外視察研修



JAきたみらい青年部

平成26年度

2.13	第5回オホーツクJA青年部長会議
2.22	JAきたみらい青年部第10回通常総代会
3.13	第64回オホーツクJA青年部協議会定期総会 オホーツクJA青年部幹部研修会
3.14	第1回オホーツクJA青年部長会議
4.3	第63回北海道農協青年部協議会定期総会
5.30	JA青年部アピール看板維持管理作業 JA常勤役員との意見交換会
6.2~3	部員交流視察研修 (1班)
6.4	遠紋・北常ブロックスポーツ交流会
6.16	青年部PR看板移設完了
6.17	第2回オホーツクJA青年部長会議
6.26~27	部員交流視察研修 (2班)
7.4~5	部員交流視察研修 (3班)
7.15~17	オホーツク農協青年部協議会道外視察研修
8.5	JAグループ北海道改革プランオホーツク管内説明会
9.11	つばめグリル (東京) 産地交流会
10.8	第3回オホーツクJA青年部長会議
10.18	オホーツク農業祭
11.13~14	第44回オホーツクJA青年部研修大会
11.14	第4回オホーツクJA青年部長会議
12.4~5	第63回全道JA青年部大会
12.10	青年部・女性部・フレッシュミズ三組織合同設立10周年式典
12.28	JAきたみらい青年部「組織検討会」 学習会
H27.1.15~16	東北・北海道地区JA青年大会
1.22	役員研修



▲アサヒビール園を視察 (部員交流視察研修)



▲北海道サンックス環境で廃プラ処理を視察



▲塗り替えし、温根湯の豆乾燥施設に移設されたPR看板

平成27年度

2.10	第5回オホーツクJA青年部長会議
2.18	JAきたみらい青年部第11回通常総代会
3.12	第65回オホーツクJA青年部協議会定期総会 オホーツクJA青年部幹部研修会
3.13	第1回オホーツクJA青年部長会議
3.22	「TPPから命と暮らしを守ろう」北海道緊急大集会
3.30	役員研修
4.7	第64回北海道農協青年部協議会定期総会
6.1	JA常勤役員との意見交換会
6.11	遠紋・北常ブロックスポーツ交流会
6.17	第2回オホーツクJA青年部長会議
7.4～5	パートナー対策事業説明会
7.8	部員交流運動会
7.13～15	オホーツク農協青年部協議会道外視察研修
9.17	つばめグリル（東京）産地交流会
9.30～10.2	農林水産省職員ファームステイ事業
10.5	第3回オホーツクJA青年部長会議
10.17	オホーツク農業祭
11.11	第28回JA北海道大会
11.19～20	第45回オホーツクJA青年部研修大会
11.20	第4回オホーツクJA青年部長会議
12.3～4	第64回全道JA青年部大会
12.17	JAきたみらい青年部「組織検討会」 学習会
H28.1.27	役員研修
2.6	第46回北見冬まつりへの参加



当時を振り返って
 （平成27年度部長 坂下修一）

恒例となっている部員交流事業「スポーツ交流会」では、勝敗の順位で懇親会（焼肉）の肉の内容を変えたことで、参加者が本気で競技に参加しました。北見冬まつりでは、地元食材をPRしようと来場者に「オールきたみらい産」のスープとパン1000食分を無料配布しました。役員一体となって組織や地域を盛り上げる知恵を出し合った思い出深い1年間でした。



▲運動会で綱引きに奮闘する部員（スポーツ交流会）



▲JAにおけるGPSの取り組みについて学ぶ部員



▲農水省職員（写真左）と意見を交わす役員（農林水産省ファームステイ事業）

JAきたみらい青年部

平成28年度

2.10	第5回オホーツクJA青年部長会議
2.15	JAきたみらい青年部第12回通常総代会
3.10	第66回オホーツクJA青年部協議会定期総会 オホーツクJA青年部幹部研修会
3.11	第1回オホーツクJA青年部長会議
4.5	第65回北海道農協青年部協議会定期総会
6.6~7	部員交流視察研修(1班)
6.7	遠紋・北常ブロックスポーツ交流会
6.8	JA常勤役員との意見交換会 JAきたみらい青年部「組織検討会」
6.16~17	部員交流視察研修(2班)
6.17	第2回オホーツクJA青年部長会議
6.27~28	部員交流視察研修(3班)
7.20	ホクレン北見支所との意見交換会
8.8~9	教員を対象とした農村ホームステイ事業
8.27	きたみらい農業体験&見て歩きツアーへの協力
10.4	第3回オホーツクJA青年部長会議
10.15	オホーツク農業祭
11.2	JA北海道大会実践フォーラム
11.8~9	第46回オホーツクJA青年部研修大会
11.9	第4回オホーツクJA青年部長会議
11.21	JAきたみらい収穫感謝祭
11.30	三組織合同意見交換会
12.1~2	第65回全道JA青年部大会
12.13~16	九州農業視察研修
12.21	JAきたみらい青年部「組織検討会」 学習会
H29.1.17~ 18	東北・北海道地区JA青年大会
1.20	役員研修
2.4	第47回北見冬まつりへの参加



当時を振り返って
(平成28年度部長 引地隆之)

一緒に事業運営を担う役員をはじめ、きたみらい地域以外の青年部や関係機関の方々など、青年部活動では多くの出会いがありました。また活動を通してたくさんの経験も得ることができ、全ての出会いと経験のおかげで今の自分があると思いますので、青年部には感謝しかありません。



▲福岡の農業機械歴史館を視察(九州農業視察研修)



▲実践しながらネクタイの結び方を学習(学習会)



▲引地部長宅で収穫を体験する教員(農村ホームステイ事業)

平成29年度

2.10	第5回オホーツクJA青年部長会議
2.13	JAきたみらい青年部第13回通常総代会
3.9	第67回オホーツクJA青年部協議会定期総会 オホーツクJA青年部幹部研修会
3.10	第1回オホーツクJA青年部長会議
4.5	第66回北海道農協青年部協議会定期総会
6.6	遠紋・北常ブロックスポーツ交流会
6.16	第2回オホーツクJA青年部長・事務局合同会議
6.20	JAきたみらい青年部「組織検討会」
6.28	部員職員交流ソフトボール大会
6.29	JA常勤役員との意見交換会
7.10~11	農林水産省職員ファームステイ事業
7.13	ホクレンとの意見交換会
8.24	つばめグリル試食会
8.26	きたみらい農業体験&見て歩きツアーへの協力
9.13~14	教員を対象とした農村ホームステイ事業
10.2	第3回オホーツクJA青年部長会議
10.21	オホーツク農業祭
11.9	第47回オホーツクJA青年部研修大会
11.10	第4回オホーツクJA青年部長会議
11.20~26	オーストラリア農業視察研修
11.24	JAきたみらい収穫感謝祭
11.27	三組織合同意見交換会
12.7~8	第66回全道JA青年部大会
12.12~14	三組織合同視察研修
12.21	JAきたみらい青年部「組織検討会」 学習会
H30.1.12	新旧三役引継ぎ
1.17	五連との意見交換会
1.24~25	全道JA青年部長研修会
2.1	JAおきなわ 南北交流（援農）
2.3	第48回北見冬まつりへの参加



当時は振り返って
 （平成29年度部長 藤森秀志）

前年度に300名近くいた部員が260名ほどまで減少し、東地域と南地域の支部合併に向けた準備の年となりました。大変なこともありましたが、地区ごとの良い部分を引き出せるように合併を進めるのはやりがいがありました。

またオホーツク農青協の事業として教員や農林水産省職員のファームステイを実施し、現場を知ってもらうことや意見交換ができたことはとても有意義でした。



▲名刺交換などスマートなふるまいについて学ぶ部員たち(学習会)



▲ソフトボール大会の様子



▲シドニーの野菜農家を視察(海外農業視察研修)

JAきたみらい青年部

平成30年度

2.8	第5回オホーツクJA青年部長会議
2.13	JAきたみらい青年部第14回通常総代会
3.8	第68回オホーツクJA青年部協議会定期総会 オホーツクJA青年部幹部研修会
3.9	第1回オホーツクJA青年部長会議
4.4	第67回北海道農協青年部協議会定期総会
4.12	婚活事業「第1回男子セミナー」
5.10	食育出前事業（美山小学校）
6.2	遠紋・北常ブロックスポーツ交流会 婚活事業「女子会」
6.6~7	部員交流視察研修（1班）
6.11	JA常勤役員との意見交換会
6.18	第2回オホーツクJA青年部長・事務局合同会議
6.20~21	部員交流視察研修（2班）
6.29	部員職員交流バスケットボール大会
7.6	部員交流視察研修（3班）
7.10	婚活事業「第2回男子セミナー」
7.13	北見ぼんちまつり千人踊り
7.17	全中取材（学習教材資料）
7.21~22	婚活事業「婚活ツアー」
8.18	第3回オホーツクJA青年部長会議
8.31	つばめグリル試食会
10.4	ホクレンとの意見交換会 第4回オホーツクJA青年部長会議
10.13	オホーツク農業祭
11.8	第48回オホーツクJA青年部研修大会
11.9	第5回オホーツクJA青年部長会議
11.13	JA北海道大会
11.27	人づくり審議会・JAきたみらい収穫感謝祭
11.30	三組織合同意見交換会
12.6~7	第67回全道JA青年部大会
12.11~13	三組織合同視察研修
12.20	JAきたみらい青年部「組織検討会」 学習会
H31.1.28	全道JA青年部研修会（新部長研修）



当時を振り返って
（平成30年度部長 安斉亮一）

部長になり事業や部員の事を常に考えていた一年間でした。事業としては新たに本部として北見市の食育事業への参加、ツアーをはじめとして男性へのセミナーや女子会なども盛り込んだ婚活事業などを行い、大変なこともありましたが、家族をはじめ、各支部長、また事務局に助けられ務める事が出来ました。ありがとうございました。



▲男女15組で行われた婚活ツアー



▲日本気象協会を視察（道内視察研修）



▲美山小学校で玉ねぎの植え付けを教える青年部員

令和元年度

2.4	第6回オホーツクJA青年部長会議
2.13	JAきたみらい青年部第15回通常総代会 新旧役員引継ぎ
3.5	北見農林水産観光会議
3.7	第69回オホーツクJA青年部協議会定期総会 オホーツクJA青年部幹部研修会
3.8	第1回オホーツクJA青年部長会議
3.19	共同研究農業プロモーション事業（農作業現場見学）
4.4	第68回北海道農協青年部協議会定期総会
4.13	第2回オホーツクJA青年部長会議
4.24	共同研究農業プロモーション事業（玉ねぎ補植作業）
5.14	食育出前授業（留辺蘂小学校）
5.15	食育出前授業（美山小学校）
5.24	共同研究農業プロモーション事業（にんにく生育状況）
5.30～31	部員交流視察研修（1班）
6.6	JAコネクト意見交換会
6.10～11	部員交流視察研修（2班）
6.11	遠紋・北常ブロックスポーツ交流会
6.13	JA常勤役員との意見交換会
6.17	第3回オホーツクJA青年部長・事務局合同会議
6.21	部員職員交流ソフトボール大会
6.26～27	部員交流視察研修（3班）
7.8	共同研究農業プロモーション事業（にんにく収穫体験）
7.16	北大共同研究 ヒヤリング
7.19	北見ぼんちまつり 千人踊り
7.26	共同研究農業プロモーション事業（小麦刈り現場見学）
8.20	共同研究農業プロモーション事業（玉ねぎ葉切り）
8.26	第4回オホーツクJA青年部長会議
8.29	つばめグリル試食会
9.24	北見市農泊推進協議会 設立総会
9.27	鉄道・物流情勢にかかわる勉強会
10.12	オホーツク農業祭2019
11.7	食育出前授業（三輪小学校）
11.11	第49回オホーツクJA青年部研修大会 JA北海道実践フォーラム
11.21	JAきたみらい収穫感謝祭
12.5～6	第68回全道JA青年部大会
12.11～13	三組織合同視察研修
12.12	第5回オホーツクJA青年部長会議
12.20	JAきたみらい青年部「組織検討会」 学習会
R2.1.9	役員研修
1.16	共同研究農業プロモーション事業（施設見学・次年度活動打ち合わせ）
1.22	北見農林水産観光シンポジウム 新旧役員引継ぎ
1.23	第6回オホーツクJA青年部長会議
1.27	全道JA青年部研修会（新部長研修）



当時を振り返って
 （令和元年度部長 石原正啓）

異業種交流事業を積極的に展開、参加し、ロジカルさんや北見市観光協会さんなどと関係を築くことができました。農業PRなど地域の活性化に寄与する活動を協力して行っていくことで、より効果的な活動ができるようになったのではないかと思います。また、JAコネクトやdayworkの意見交換などを行い、現在も活躍する強力なツールを実装する足掛かりを作れたことも印象に残っています。



▲JAコネクトの実装に向け、開発者と意見交換する役員



▲北見農林観光会議で異業種とのパネルディスカッションを行う役員



▲北海道醤油視察後の記念写真（道内視察研修）

JAきたみらい青年部

令和2年度

2.4	第5回オホーツクJA青年部長会議
2.7	JAきたみらい青年部第16回通常総代会 新旧役員引継ぎ
3.13	第70回オホーツクJA青年部協議会定期総会（書面議決）
4.10	第69回北海道農協青年部協議会定期総会（書面議決）
6.16	三組織三役役員会
6.17	第2回オホーツクJA青年部長・事務局合同会議
6.22	北見市農泊推進協議会 総会
7.3	役員研修
7.14	北大調査対応
7.18	農業PR オホーツクの食と料理トークライブ
7.22	地元農産物PR オリジナルどら焼き完成披露
8.9	農泊推進事業モニター体験
8.20	第3回オホーツクJA青年部長会議
11.19	第4回オホーツクJA青年部長会議
11.20	JAきたみらい収穫感謝祭
12.2	ホクレンとの意見交換会・調査学習会
R3.1.29	JAきたみらい青年部「組織検討会」

※オホーツクJA青年部長会議は第1回が中止のため
第2回より実施



当時を振り返って
(令和2・3年度部長 有馬慎吾)

コロナ禍真っ只中の任期でしたので、既存の事業はほぼ出来ないような状況でした。その中でもプロジェクト活動を通して、地元農産物のPRとして「一勝庵」ときたみらいどら焼きの開発に携わったり、トークライブに参加させていただいて農業をPRしたり、新たな事を役員と一緒に取り組めた事は、とても良い経験になりました。



▲園児とじゃがいもを収穫（南支部）



▲きたみらいどら焼き完成
(本部三役と一勝庵 刈谷専務)



▲斉藤正廣部員の圃場で行われた農泊モニターツアー



▲道東の食材の魅力や農業者としての思いを語る有馬部長(オホーツクの食と料理 トークライブ)

令和3年度

2.15	JAきたみらい青年部第17回通常総代会（書面議決）
2.17	第5回オホーツクJA青年部長拡大会議
3.9	第71回オホーツクJA青年部協議会定期総会
3.18	第1回オホーツクJA青年部長会議
4.13	第2回オホーツクJA青年部長会議
6.7	農業PR JAきたみらい紹介ランディングページの制作 農業PR YouTube広告CM開始
6.29	第3回オホーツクJA青年部長・事務局合同会議
6.30	学習会
8.7	農泊推進事業じゃがいも掘り体験じゃがバターツアー
8.17	第4回オホーツクJA青年部長会議
8.25	農泊推進事業 モニター開催
11.16	JA北海道グループ大会（web）
11.18	第50回オホーツクJA青年部研修大会
11.19	第5回オホーツク青年部長会議
11.22	JAきたみらい収穫感謝祭 参与推薦会議
12.10	第70回全道JA青年部大会（web）
12.17	学習会
12.27	第6回オホーツクJA青年部長会議
R4.1.18	役員研修



当時は振り返って
（令和2・3年度部長 有馬慎吾）

令和2年度はコロナ禍で思ったように活動が行えなかったため、もう1年部長を務めることとなりました。

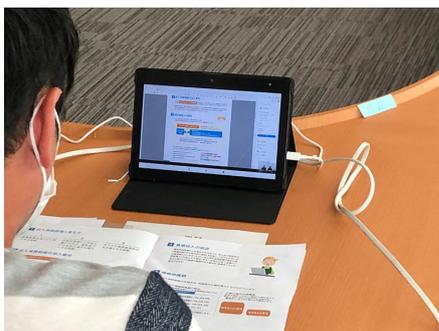
令和3年度も活動が制限された中でしたが、ランディングページの制作やYouTube広告を出すなど、新たな事に取り組めたことはとても貴重な経験でした。ランディングページについては現在も名刺や作物の段ボール等にQRコードを印字するなど活用していただき、うれしく思います。



▲GPSを活用して圃場に描かれた「JAきたみらい」（西支部）



▲青年部のランディングページを制作開始



▲青年部で初のリモート学習会を開催



▲YouTube広告を利用して農業PR

JAきたみらい青年部

令和4年度

2.15	JAきたみらい青年部第18回通常総代会（書面議決） 第7回オホーツクJA青年部長拡大会議
3.9	第72回オホーツクJA青年部協議会定期総会（書面議決） 第1回オホーツクJA青年部長会議 オホーツクJA青年部幹部研修会
4.12	ホクレンとの意見交換会 第2回オホーツクJA青年部長会議
5.11	オホーツクJA青年部協議会食育事業（北見藤高校）
6.16	ホクレンとの意見交換会 第3回オホーツクJA青年部長会議
6.23	学習会
7.11	部員交流ボウリング大会
7.13	オホーツクJA青年部協議会食育事業（北見藤高校）
7.16	北見市農泊推進事業ファーマーズツアー
8.25	第4回オホーツクJA青年部長会議
10.24	オホーツクJA青年部協議会 30秒CM完成
11.1~2	部員交流視察研修（1班）
11.17	第51回オホーツクJA青年部研修大会
11.18	第5回オホーツクJA青年部長会議
11.20	農作業事故撲滅フラッグ完成
11.22	JAきたみらい収穫感謝祭
11.29~30	部員交流視察研修（2班）
12.8~9	第71回全道JA青年部大会
12.13~15	三組織合同視察研修
12.17	婚活事業「トナコン」
R5.1.20	遠紋・北常ブロックスポーツ交流会
1.25	役員研修



当時を振り返って
（令和4年度部長 貝沼隼人）

我々の組織綱領の中に「JA運動の先頭に立つ」とあるように、いち早く会議、学習会等のペーパーレス化に取り組みました。

特に力を入れた「農作業安全推進事業」においては、学習会やフラッグの作成がきっかけになり、日本農業機械化協会より、東京へお招き頂き大手農機メーカーが多数出席する農作業事故防止中央推進会議で、組織として農作業安全に対する活動や思いを伝える貴重な体験が出来ました。



▲飲食店での合コンを開催



▲3年ぶりの道内視察研修にて



▲農作業事故撲滅に向けフラッグを作成

令和5年度

2.14	JAきたみらい青年部第19回通常総代会
3.16	第73回オホーツクJA青年部協議会定期総会 オホーツクJA青年部幹部研修会
3.17	第1回オホーツクJA青年部長会議
4.13	ホクレンとの意見交換会 第2回オホーツクJA青年部長会議
5.12	オホーツクJA青年部協議会食育事業（北見藤高校）
6.16	ホクレンとの意見交換会 第3回オホーツクJA青年部長・事務局合同会議
6.17	組合員ふれあい祭 きたみらいキャッチャー
6.23	購買部との学習会
6.29	部員職員交流ソフトバレーボール大会
6.30	婚活事業「トナコン」
7.10～12	オホーツクJA青年部協議会 道外視察研修
7.24	JAきたみらいサウンドロゴ完成
8.24	第4回オホーツクJA青年部長会議
8.26	北見市農泊推進事業ファーマーズツアー
9.14	農林水産省職員ファームステイに係る意見交換会
10.6	オホーツクJA青年部協議会食育事業（北見藤高校）
11.9	JA役員（常務）との懇話会
11.10	JA20周年記念式典・祝賀会
11.16	第52回オホーツクJA青年部研修大会
11.17	第5回オホーツクJA青年部長会議
11.18～25	アメリカ農業視察研修
11.22	JAきたみらい収穫感謝祭
12.7～8	第72回全道JA青年部大会
12.12～14	三組織合同視察研修
12.18	三組織合同意見交換会 役員研修
12.19	購買部との学習会
12.21	ホクレンとの意見交換会 第6回オホーツクJA青年部長会議
12.22	婚活事業「トナコン」
R6.1.16	JA常勤役員との意見交換会 異業種交流事業
1.24	JAきたみらい青年部「組織検討会」
1.27～28	オホーツクJA青年部協議会食育事業（北見藤高校）
2.7	オホーツクJA青年部協議会食育事業（北見藤高校）



当時は振り返って
 （令和5年度部長 昆野将之）

振り返れば「きたみらいキャッチャー」で地元の野菜を子供達にPRする事業、アメリカでのリジェネラティブ農業研修、異業種交流、他地域の青年部との交流などなど、思い出深い活動が多く有ります。

普通に農家をしてるだけでは出会えない人と交流する機会がたくさんあり、新しい経験、今まで自分にはなかった気づきをたくさん頂くことができました。

また部員同士が横の繋がりを深め、助け合い団結することの重要性に改めて気付かされました。この時代の転換期を乗り越えるためにもこの出会い、繋がりを大切にしていきたいです。



▲芋玉を取る「きたみらいキャッチャー」が大好評（組合員ふれあい祭）



▲焼肉を囲んで交流する部員職員（ソフトバレーボール大会）



▲アメリカでリジェネラティブ農業を視察（海外農業視察研修）

JAきたみらい女性部

平成15年度

2.27	JAきたみらい女性部連絡協議会設立総会
3.25	JA北見地区女性協議会第49回通常総会
4.17	第1回北見管内JA女性部長・事務局合同会議
6.3～4	役員視察研修
9.10	第2回北見管内JA女性部長・フレミズ代表者会議
10.20	JAきたみらい女性協支部長・事務局会議
10.30	道東ブロック研修会打合せ
11.12	道東ブロック研修会第2回打合せ
11.13～14	平成15年度地区別リーダー研修会
12.11～12	北見管内JA女性部長・副部長・事務局合同会議

平成16年度

2.17～18	第27回北見地区JA女性部研修大会
3.3	JAきたみらい女性部設立総会・記念講演会
3.26	JA北見地区女性協議会第50回通常総会
4.14	第1回北見管内JA女性部長・事務局合同会議
6.9～10	役員視察研修
6.11～12	平成16年度北見管内JA女性部長夏期研修
6.14	JA道央女性部・JAきたみらい女性部役員交流会
8.18	第2回北見管内JA女性部長会議
8.26～27	平成16年度東北・北海道JA女性組織リーダー研修会
10.27	第3回北見管内JA女性部長会議
11.11～12	第47回JA全道女性大会・北海道家の光大会
11.17～25	第27回北海道JA女性部海外農業視察研修
11.19	第11回オホーツク農村女性のひろば
12.14～15	北見管内JA女性部長・副部長・事務局合同会議

平成17年度

2.15～16	第21回北見地区JA女性部大会並びに地区女性協設立50周年記念式典
2.21	JAきたみらい女性部第1回通常総代会
3.22	JA北見地区女性協第51回通常総会
4.19	第1回北見管内JA女性部長・事務局合同会議
6.6～7	役員視察研修
7.7～8	JAきたみらい女性部統一活動「8支部合同一泊研修」
9.1	第2回北見管内JA女性部長会議
11.8～9	平成17年度JA女性部地区リーダー研修会
11.22	第12回オホーツク農村女性のひろば
11.30～12.8	第28回北海道JA女性部海外農業視察研修
12.13～14	北見管内JA女性部長・副部長・事務局合同会議

平成18年度

1.31～2.1	第28回北見地区JA女性部研修大会・家の光大会
2.21	JAきたみらい女性部第2回通常総代会
2.27	北見管内JA女性部長・フレミズ代表者合同会議
3.29	JA北見管内女性協第52回通常総会
4.6	第54回JA北海道女性協議会総会
4.17	第1回北見管内JA女性部長・事務局合同会議
6.5～6	役員視察研修
6.7～8	北見管内JA女性部長夏期研修
8.2	第2回JA北見地区女性部長会議
8.27	JAきたみらいふれあい農業祭
11.8～9	第48回JA女性大会・北海道家の光大会
11.22	第13回オホーツク農村女性のひろば
12.7～8	北見管内JA女性部長・副部長・事務局合同会議
12.12～14	JAきたみらい女性部8支部統一活動「部員研修会」

平成19年度

1.30～31	第29回北見地区JA女性部研修大会・家の光大会
2.17	JAきたみらい女性部第3回通常総代会
3.22	第53回JA北見地区女性協議会通常総会
3.24	日豪EPA交渉関税撤廃阻止行動集会
4.17	第1回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議
6.6～7	役員視察研修
7.5～6	JAきたみらい女性部8支部統一活動「8支部合同一泊研修」
8.20	第2回オホーツクJA女性部長会議
11.12～13	平成19年度JA全道リーダー研修会
11.20	第14回オホーツク農村女性のひろば
11.27、12.4	平成19年度家庭介護教室
12.6～7	オホーツクJA女性部長・副部長・事務局合同会議

平成20年度

2.5～6	第22回オホーツクJA女性部大会・家の光大会
2.21	JAきたみらい女性部第4回通常総代会
3.27	第54回オホーツクJA女性協通常総会
4.15	第1回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議
6.2～3	平成20年度オホーツクJA女性部長夏期研修
6.5～6	役員視察研修
8.18	第2回オホーツクJA女性部長会議
10.5	第2回きたみらいふれあい農業祭
11.12～13	第49回JA全道女性大会・北海道家の光大会
11.20	第15回オホーツク農村女性のひろば
11.20	JAきたみらい女性部8支部統一活動「部員研修会」
11.28	平成20年度家庭介護教室
12.4～5	オホーツクJA女性部長・副部長・事務局合同会議

JAきたみらい女性部

平成21年度

2.4～5	第30回オホーツクJA女性部研修大会・家の光大会	10.29	平成21年度家庭介護教室
2.26	JAきたみらい女性部第5回通常総代会	11.8～9	JA北海道女性リーダー研修会・北海道家の光大会
3.27	第55回オホーツクJA女性協通常総会	11.19	第16回オホーツク農村女性のひろば
4.14	第1回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議	12.1～2	オホーツクJA女性部長・副部長・事務局合同会議
6.4～5	役員視察研修	12.3、12.4	平成21年度家庭介護教室
7.6～7	JAきたみらい女性部8支部統一活動「8支部合同一泊研修」	12.8～10	外郭組織合同視察研修
7.16	第2回オホーツクJA女性部長会議	2.4	商工会議所女性会三役との意見交換会
8.20～21	平成21年度東北北海道地区JA女性組織リーダー研修会（オホーツクJA女性部長夏期研修）		

平成22年度

2.1～2	第31回オホーツクJA女性部研修大会・家の光大会	11.23	JAきたみらい女性部8支部統一活動「JA家の光クッキングフェスタ」
2.25	JAきたみらい女性部第6回通常総代会	11.30～12.1	オホーツクJA女性部長・副部長・事務局合同会議
3.23	第56回オホーツクJA女性協通常総会	12.1	JA女性部組織統一検討会
4.13	第1回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議	12.5	オホーツク農業祭（オホーツクJA青年部事業）
6.3～4	役員視察研修	12.7～11	台湾国際花卉博覧会視察（国内外農業視察研修）
6.14	女性部・フレミズJA常勤役員との意見交換会	12.14～16	外郭組織合同視察研修
8.12	第2回オホーツクJA女性部長会議	1.20	第2回北見市地産地消推進計画策定ワーキンググループ
9.25	北見地産地消フェスタ2010出店協力		
10.28、12.9	平成22年度家庭介護教室		
11.11～12	第50回記念JA北海道女性大会・北海道家の光大会		
11.19	第17回オホーツク農村女性のひろば		

平成23年度

2.2～3	第23回オホーツクJA女性部大会・家の光大会	11.18	第18回オホーツク農村女性のひろば
2.24	JAきたみらい女性部第7回通常総代会	12.6～7	オホーツクJA女性部長・副部長・事務局合同会議
3.28	第2回組織統一検討会	12.8	平成23年度家庭介護教室
4.13	第1回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議	12.13～15	外郭組織合同視察研修
6.6～7	役員視察研修	12.20	第4回組織検討会
6.28	JA常勤役員との意見交換会	1.19	JAきたみらい青年部学習会への参加
7.7～8	JAきたみらい女性部8支部統一活動「8支部合同一泊研修」		
10.25	第3回組織検討会		
11.10～11	JA北海道女性リーダー研修会・北海道家の光大会		

平成24年度

2.2～3	第32回オホーツクJA女性部研修大会・家の光大会	11.27～30	国内外農業視察研修
2.15	JAきたみらい女性部第8回通常総代会	12.4～5	オホーツクJA女性部長・副部長・事務局合同会議
3.28	第5回組織検討会	12.7	JAきたみらい女性部支部合同活動「部員研修会」
4.13	第1回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議	12.11～13	外郭組織合同視察研修
6.5～6	役員視察研修	12.21	第7回組織検討会
6.27	JA常勤役員との意見交換会		
8.13	第6回組織検討会		
11.8～9	JA北海道女性リーダー研修会・北海道家の光大会		
11.22	第19回オホーツク農村女性のひろば		
11.22、12.6	平成24年度家庭介護教室		

平成25年度

1.31～2.1	第33回オホーツクJA女性部研修大会・家の光大会	11.20	第20回オホーツク農村女性のひろば
2.17	JAきたみらい女性部第9回通常総代会	11.25～27	部員交流旅行
4.2～3	役員研修	12.2～3	オホーツクJA女性部長・副部長・事務局合同会議
4.16	第1回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議	12.9～12	外郭組織合同視察研修
6.6	介護保険説明会、JA常勤役員との意見交換会	12.20	第9回組織検討会
6.12	学習する組織への改革推進協議会		
7.7～8	JAきたみらい女性部支部合同活動「視察研修」		
7.11	第8回組織検討会		
10.6	ふれあい農業祭		
10.29	学習する組織への改革推進協議会（組員分科会）		
11.7、12.9	平成25年度家庭介護教室		
11.7～8	JA北海道女性リーダー研修会・北海道家の光大会		
11.8	合併10周年記念式典・感謝の集い並びに祝賀会		



JAきたみらい女性部

平成26年度

1.29~30	オホーツクJA女性部大会・家の光大会
2.19	JAきたみらい女性部第10回通常総代会
3.20	第60回オホーツクJA女性協議会通常総会
3.25	第1回三組織10周年記念事業実行委員会
4.3~4	役員研修
4.8~9	第62回JA北海道女性協議会 通常総会
4.21	第1回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議
5.12	TPP交渉断固反対オホーツク地区街頭行動
6.4	JA常勤役員との意見交換会
6.9	第2回三組織10周年記念事業実行委員会
6.12~13	オホーツクJA女性部長夏期研修
7.9	介護事業説明会（上常呂、北見、端野地区） 介護事業説明会（温根湯、留辺蘂、相内地区） 第3回三組織10周年記念事業実行委員会
7.14	第1回組織検討会
7.23	介護事業説明会（訓子府地区）
7.24	介護事業説明会（置戸地区）
8.5	JAグループ北海道改革プランオホーツク管内説明会
8.20	第2回オホーツクJA女性部長会議
9.11	つばめグリル（東京）産地交流会
10.1	第4回三組織10周年記念事業実行委員会
10.10	加入啓蒙チラシ全戸配布
10.18	オホーツク農業祭2014
11.6	家庭介護教室
11.6~7	JA北海道女性大会・家の光大会
11.17~19	四国（高知県）農業視察研修
11.20	オホーツク農村女性のひろば
11.28	部員研修会
12.2	第5回三組織10周年記念事業実行委員会
12.4~5	オホーツクJA女性部長・副部長・事務局合同会議（研修会）
12.6	コンプライアンス研修会
12.10	三組織合同設立10周年式典
12.15	家庭介護教室
H27.1.21~ 22	第60回JA全国女性大会
1.29	第2回組織検討会



▲高知県農業視察研修での集合写真



▲支部合同研修会（フラワーアレンジメント）



▲総代会での様子

平成27年度

2.3~4	オホーツクJA女性部研修大会
2.18	JAきたみらい女性部第11回通常総代会 「JA介護福祉事業を求める要望書」提出
3.20	第61回オホーツクJA女性協議会 通常総会
3.22	TPPから命と暮らしを守ろう！北海道緊急大集会
4.1~2	本部役員研修
4.9	第63回JA北海道女性協議会通常総会
4.21	第1回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議
6.5	JA常勤役員との意見交換会
6.10~11	オホーツクJA女性部長夏期研修
6.26	第1回組織検討会
7.1	JA高知市女性部との意見交換会
7.9~10	支部合同活動「部員交流視察研修」
7.19	「ナイナイのお見合い大作戦」への協力
7.22	JA北海道大会にかかる説明会
8.25	第2回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議
9.17	つばめグリル（東京）産地交流会
10.9	加入啓蒙チラシ全戸配布
10.17	オホーツク農業祭2015
11.5~6	JA北海道女性リーダー研修会・家の光大会
11.11	第28回JA北海道大会
11.16	NOSAIオホーツク 地産地消料理教室
11.23~12.1	JA北海道女性協議会 海外農業視察研修
11.25	JAきたみらい収穫感謝祭
11.27	オホーツク農村女性のひろば
12.1~2	オホーツクJA女性部長・副部長・事務局合同会議（研修会）
12.8~10	三組織合同視察研修
12.9	家庭介護教室
12.14	家庭介護教室
12.18	第2回組織検討会



▲ホクレンパールライス工場を見学する様子
(部員交流視察研修)



▲置戸支部・訓子府支部合同研修会(カーリング)



▲JA高知市女性部との交流

JAきたみらい女性部

平成28年度

2.1~2	オホーツクJA女性部研修大会・家の光大会
2.15	JAきたみらい女性部第12回通常総代会
3.23	第62回オホーツクJA女性協議会 通常総会
3.31~4.1	本部役員研修
4.7	第63回JA北海道女性協議会 通常総会
4.18	第1回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議
6.7	JA常勤役員との意見交換会
6.16	九州農業視察研修実行委員会（説明会）
6.24	第1回組織検討会
8.17	第2回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議
8.25~26	東北北海道地区JA女性リーダー研修会（部長夏期研修）
10.15	オホーツク農業祭2016
11.2	JA北海道大会実践フォーラム
11.10~11	JA北海道女性リーダー研修会・家の光大会
11.18	部員交流研修会
11.22	JAきたみらい収穫感謝祭
11.22~25	九州農業視察研修
11.30	三組織合同意見交換会
12.7~8	オホーツクJA女性部長・副部長・事務局合同会議（研修会）
12.22	第2回組織検討会
12.15	家庭介護教室
12.21	家庭介護教室



当時を振り返って
（平成28年度部長 武田志津子）

多くの友人が出来て、学び多き経験をさせてもらいました。三組織合同視察研修（平成27年12月8~10日開催）で一緒に参加した米森絵里香さん（当時フレッシュミズ理事）を通じて、部員交流研修会（平成28年11月18日開催）ではたくさんのフレミズ会員に参加していただいていた嬉しかったです。

当時のオホーツクJA女性協会で知り合った他JA女性部長とは今でも交流があり、輪が広がりました。

役員や部員の皆さん、事務局のフォローもあり、大変と言われた女性部長を楽しく過ごせました。



▲笑いヨガで身体を動かす参加者（部員交流研修会）



▲長崎平和公園での集合写真（九州農業視察研修）



▲訓子府支部運動会



▲オホーツクJA女性部家の光大会での懇親会

平成29年度

2.1~2	オホーツクJA女性部研修大会・家の光大会
2.4	青年部地域交流イベントへの協力（北見冬まつり）
2.14	JAきたみらい女性部第13回通常総代会
3.22	第63回オホーツクJA女性協議会 通常総会
4.3~4	本部役員研修
4.17	第1回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議
6.5	農作業安全講習会（フレッシュミズ合同）
6.7~8	オホーツクJA女性部長夏期研修
6.20	農政学習会（北見農連主催）
6.25~26	部員交流視察研修
6.29	第1回組織検討会 JA常勤役員との意見交換会
7.9~10	部員交流視察研修
7.24	三組織合同視察研修事前打ち合わせ
8.17	第2回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議
8.24	つばめグリル（東京）産地交流会
8.26	JAきたみらい「農業体験&見て歩きツアー」への協力
10.20	第2回組織検討会 女性農業者のJA運営参画促進に向けた環境整備について
11.9~10	JA北海道女性リーダー研修会・家の光大会
11.16	オホーツクNOSA料理教室
11.21	JA北海道大会実践フォーラム
11.24	JAきたみらい収穫感謝祭 三組織合同視察研修事前学習会
11.30	三組織合同意見交換会
12.1	第3回組織検討会
12.5~6	オホーツクJA女性部長・副部長・事務局合同会議（研修会）
12.11	家庭介護教室
12.12~14	三組織合同視察研修
12.19	家庭介護教室
12.22	第4回組織検討会



当時は振り返って
（平成29年度部長 北野はるみ）

当初は不安で困惑しましたが、周囲のサポートも手厚い中「繋がりを大切に、みんなで楽しく笑って」を方針に活動出来て非常に楽しかったです。印象的だった活動は三組織合同視察研修（12月12～14日開催）で、衆議院会館への入館や武部新氏（当時大臣財務官）との意見交換、クルージングの乗船など貴重な経験を行いました。



▲西支部介護保険制度の研修会



▲端野支部介護福祉学習会



▲JA常勤役員との意見交換会の様子

JAきたみらい女性部

平成30年度

2.1~2	オホーツクJA女性部研修大会・家の光大会
2.3	青年部地域交流イベントへの協力（北見冬まつり）
2.15	JAきたみらい女性部第14回通常総代会
3.22	第64回オホーツクJA女性協議会 通常総会
3.29~30	本部役員研修
4.9	加入啓蒙チラシ配布（おひさまサラダ折込）
4.16	第1回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議
6.6~7	オホーツクJA女性部長夏期研修
6.11	JA常勤役員との意見交換会
6.26~27	部員交流視察研修
7.5~6	部員交流視察研修
6.25	三組織合同視察研修事前打合せ
8.17	第2回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議
8.31	つばめグリル（東京）産地交流会
10.25	第1回組織検討会
11.8~9	JA北海道女性大会・北海道家の光大会
11.11~14	新潟・東北農業視察研修
11.13	JA北海道大会
11.22	三組織合同視察研修事前学習会
11.27	人づくり審議会 JAきたみらい収穫感謝祭
11.30	第2回組織検討会 三組織合同意見交換会
12.5~6	オホーツクJA女性部長・副部長・事務局合同会議（研修会）
12.10	加入啓蒙チラシ配布（おひさまサラダ折込）
12.11~13	三組織合同視察研修
12.19	家庭介護教室
12.20	家庭介護教室
12.21	第3回組織検討会



当時を振り返って
（平成30年度部長 小林まゆみ）

9月6日に発生した北海道胆振東部地震の影響によるブラックアウトの中で、収穫作業中に何度もラジオから流れた札幌市出身のシンガーソングライター・半崎美子氏の「明日を拓こう」に勇気づけられました。JA北海道女性大会・北海道家の光大会（11月8~9日開催）では半崎氏の生歌に感動しました。新潟・東北農業視察研修（11月11~14日開催）では2011年3月11日に発生した東日本大震災の影響を受けた宮城県名取市関上地区を訪れ、被災地を目の当たりにしました。女性部部長を通じて勇気づけられた年となりました。



▲新潟・東北農業視察研修



▲東地域交流（ボーリング）



▲置戸支部交通安全街頭啓発

令和元年度

2.1~2	オホーツクJA女性部研修大会・家の光大会
2.13	JAきたみらい女性部第15回通常総代会
3.17~18	役員研修
3.22	第65回オホーツクJA女性協議会 通常総会
4.9	加入啓蒙チラシ配布（おひさまサラダ折込）
4.16	第1回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議
5.29	北見地産地消フェスタ実行委員会
6.13	第1回組織検討会 JA常勤役員との意見交換会
6.24	三組織合同視察研修事前打合せ
7.16	北大共同研究
8.29	つばめグリル（東京）産地交流会
10.10	加入啓蒙チラシ配布（おひさまサラダ折込）
10.24	第2回組織検討会
11.18	部員交流研修会
11.21	参与推薦会議 JAきたみらい収穫感謝祭
11.22	三組織合同視察研修事前学習会
11.27	第3回組織検討会
12.10~12	三組織合同視察研修
12.23	第4回組織検討会
R2.1.14	参与推薦会議



当時は振り返って
 （令和元年度部長 河野由美子）

部長を務めて1番良かったことは、オホーツク管内JAの女性部長と交流が出来たことです。オホーツクJA女性部長夏期研修ではバスの中でも参加者とたくさん話し、同じオホーツクでも農作業や考え方に違いがあり、広い視野を持つことが出来ました。大所帯の女性部活動ももちろん楽しみましたが、三組織合同視察研修では少人数で和気あいあいとした雰囲気の中、横浜輸入倉庫を視察し、輸入食品や農作物について学べたことが思い出です。



▲販売する焼きそばを準備（訓子府支部ふるさとまつり）



▲コーヒーの淹れ方を学ぶ部員（部員交流研修会）



▲西支部 女性部・フレッシュミズ合同研修会（遠藤正人さんのギター演奏）



▲ヒンメリ作り（端野支部ふれあい講座）

JAきたみらい女性部

令和2年度

2.4~5	オホーツクJA女性部研修大会・家の光大会
2.17	JAきたみらい女性部第16回通常総代会
3.23	第66回オホーツクJA女性協議会 通常総会
4.10	加入啓蒙チラシ配布（おひさまサラダ折込）
4.17	「手作りマスクの作り方」イラスト送付
6.10	オホーツクJA女性協議会 臨時総会 第1回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議
6.16	三組織合同三役会議
6.22	「ヒマワリ花種子」の配布
10.12	加入啓蒙チラシ配布（おひさまサラダ折込）
11.6	第2回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議
11.19~	マスク・消毒用ハンドジェル配布
11.20	JAきたみらい収穫感謝祭 参与推薦会議
12.22	第1回組織検討会
R3.1.19	本部役員研修



当時を振り返って
（令和2年度部長 細川美重子）

コロナが流行した年で、計画していた事業が一切実現出来ず、悲しい思いをしました。そんな中でも、手作りマスクの作り方を描いたイラストの配布（4月17日配布）や、少しでも元気な気持ちになれるようにヒマワリ種子の配布（6月22日配布）など少しでも出来ることを模索しながら取り組んだ1年でした。活動出来ないことで直接対面し、人のふれあいが重要であることが身に沁みました、



▲組織綱領を読み上げる部員（第16回女性部通常総代会）



▲西支部花壇作り



▲上常呂支部アイシングクッキー作り



▲オホーツクJA女性研修大会の様子

令和3年度

2.15	JAきたみらい女性部第17回通常総代会（書面議決）
3.22	第67回オホーツクJA女性協議会 通常総会
4.12	加入啓蒙チラシ配布（おひさまサラダ折込）
4.19	第1回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議
6.28	第1回組織検討会 役員研修
7.16	子ども食堂への食材（贈呈式）
8.18	第2回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議
10.8	加入啓蒙チラシ配布（おひさまサラダ折込）
10.14～15	子ども食堂への食材
11.16	第30回JA北海道大会（web視聴）
11.22	JAきたみらい収穫感謝祭
12.2	オホーツクJA女性部長・副部長・事務局合同会議
12.17	家庭介護教室
12.21	第2回組織検討会
R4.1.20	SDGsへの取り組み（オリジナル買い物カゴ、エコバッグ配布）



当時を振り返って
 （令和3年度部長 信田佐和子）

前年と同じく、コロナ禍の中で唯一取り組みめたことは子ども食堂への食材提供（7月16日実施）です。何か社会貢献が出来ないか、役員会で提案された案を実現しました。北光幼稚園で行っていた子ども食堂で欲しい食材を聞き、玉ねぎだけでなくメロンやトマト、もち米など夏に喜ばれる食材を直接渡せました。女性部で活動出来た喜びときたみらい産の農産物で喜ばれたことが印象に残りました。



▲ポーセラーツを作り集合写真(上常呂支部研修会)



▲子ども食堂に食材提供を実施



▲置戸支部味噌づくり



▲女性部・フレッシュミズ合同役員研修会の様子

JAきたみらい女性部

令和4年度

2.15	JAきたみらい女性部第18回通常総代会（書面議決）
3.23	第68回オホーツクJA女性協議会 通常総会
4.11	第1回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議 加入啓蒙チラシ配布（おひさまサラダ折込）
5.30	本部役員研修
6.6～7	オホーツクJA女性部長夏期研修
6.13	第1回組織検討会
6.23～24	部員交流視察研修
7.7～8	部員交流視察研修
6.27	三組織合同視察研修打ち合わせ
6.29	国内農業視察研修参加者説明会
8.18	第2回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議（オンライン開催）
10.11	加入啓蒙チラシ配布（おひさまサラダ折込）
11.10	JA道女性協70周年記念式典・JA北海道リーダー研修会・北海道家の光大会
11.15～18	国内農業視察研修
11.21	三組織合同視察研修事前打ち合わせ
11.22	参与推薦会議 JAきたみらい収穫感謝祭
12.1	オホーツクJA女性部長・副部長・事務局合同会議（オンライン開催）
12.14	家庭介護教室（オンライン開催）
12.13～15	三組織合同視察研修



当時を振り返って
（令和4年度部長 川島睦美）

コロナ禍が明けた年で、国内農業視察研修（令和4年11月15～18日開催）を実施するか直前まで悩み、当時の役員や事務局と沢山協議しました。実施を決め、コロナに参加者が1人も感染せず、無事に帰宅し、コロナ明けの大きな一歩を踏み出せました。全体を通じて、非常に楽しかったです。



▲オホーツクビーンズファクトリーを視察（北見支部視察研修）



▲大本山永平寺での集合写真（国内農業視察研修）



▲アロマワックス作り（端野支部ふれあい講座）



▲金融・共済に関する学習会を実施（本部役員研修）

令和5年度

2.1	オホーツクJA女性部大会・家の光大会（オンライン開催）
2.14	JAきたみらい女性部第19回通常総代会
3.23	第69回オホーツクJA女性協議会 通常総会
4.10	加入啓蒙チラシ配布（おひさまサラダ折込）
4.13	第1回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議
5.3	本部役員研修
6.6～7	オホーツクJA女性部長夏期研修
6.17	JA20周年記念事業 組合員ふれあい祭
6.27	三組織合同視察研修打ち合わせ
8.18	第2回オホーツクJA女性部長・事務局合同会議
10.10	加入啓蒙チラシ配布（おひさまサラダ折込）
11.10	JA20周年記念式典・祝賀会
11.9～10	第56回JA北海道女性大会・北海道家の光大会
11.14	家庭介護教室（オンライン開催） 三組織合同視察研修事前打ち合わせ
11.22	参与推薦会議 JAきたみらい収穫感謝祭
11.29	部員交流研修会
12.5～6	オホーツクJA女性部長・副部長・事務局合同会議
12.12～14	三組織合同視察研修
12.18	三組織合同意見交換会
R6.1.16	JA常勤役員との意見交換会
1.29～30	女性農業者研修



当時は振り返って
 （令和5年度部長 宮下美由紀）

たくさんの行事への参加で多くの人と出会い、お話することが出来てとても有意義な1年でした。本部役員で色々と話し合い、情報を共有して団結力を実感したことが嬉しく心に残っています。11月には部員交流研修会でユーモアセラピストの米津さち子さんの講演会がとても楽しく、たくさんの笑顔と笑いで好評に開催できたことが印象深いです。青年部、フレッシュミズの皆さんとも交流ができて、農業の明るい未来を感じ、心があたたかくなりました。若い世代が気持ちよく仕事や子育てを出来るようにサポートする役割が私たち女性部であると強く感じました。



▲ヨガを行う参加者（上常呂支部フレッシュミズ合同研修会）



▲農作業安全についてグループワークを行う様子（三組織合同意見交換会）



▲北見支部道外視察研修



▲笑顔が増えるユーモアコミュニケーション講座を聴く部員（部員交流研修会）

JAきたみらいフレッシュミズ

平成15年度

2.24	JAきたみらいフレッシュミズ連絡協議会設立総会
6.30～7.1	役員視察研修
9.10	北見管内JAフレッシュミズ代表者会議
12.3～4	第7回フレミズ全道集会
12.10～11	北見管内JAフレッシュミズ部員研修会
H16.1.22～23	第8回JA女性部フレッシュミズ全道交流集会

平成16年度

2.12	JAきたみらいフレッシュミズ設立総会
6.28	役員視察研修
7.8	北見管内JAフレッシュミズ代表者会議
10.6	北見管内JAフレッシュミズ実行委員会
11.16	JAきたみらいフレッシュミズ8支部合同会員研修会
11.25	フレッシュミズ全道交流会第1回実行委員会
12.3～4	東北・北海道地区JA女性組織フレッシュミズ代表者会議・研修会
12.13～14	北見管内JAフレッシュミズ部員研修会
H17.1.26	フレッシュミズ全道交流第2回実行委員会
1.27～28	第9回JA女性部フレッシュミズ全道交流会

平成17年度

2.24	JAきたみらいフレッシュミズ第1回通常総代会
6.28～29	役員視察研修
10.6	北見管内JAフレッシュミズ実行委員会
11.15	JAきたみらいフレッシュミズ8支部合同研修会
12.12～13	北見管内JAフレッシュミズ部員研修会
H18.1.30～31	第10回JA女性部フレッシュミズ全道交流会

平成18年度

2.7	JAきたみらいフレッシュミズ第2回通常総代会
2.27	オホーツクJA女性部長・フレッシュミズ代表者合同会議
6.29～30	役員研修会
7.3	北見管内JAフレッシュミズ代表者会議
8.27	きたみらいふれあい農業祭
10.3	北見管内JAフレッシュミズ実行委員会
11.17	JAきたみらいフレッシュミズ8支部合同会員研修会
12.6～7	北見管内JAフレッシュミズ部員研修会
H19.1.29～30	第11回JA女性部フレッシュミズ全道交流会

平成19年度

2.6	JAきたみらいフレッシュミズ第3回通常総代会
3.24	日豪FPA交渉関税撤廃阻止行動集会
5.28	オホーツクJA女性協議会フレッシュミズ代表者会議
6.28～29	役員視察研修
7.25	オホーツクJA女性協議会フレッシュミズ実行委員会
11.16	JAきたみらいフレッシュミズ8支部合同会員研修会
12.5～6	オホーツクJA女性協議会フレッシュミズ部員研修会
H20.1.30～31	第12回JA女性部フレッシュミズ全道交流会

平成20年度

2.7	JAきたみらいフレッシュミズ第4回通常総代会
2.27	オホーツクJA女性部長・フレッシュミズ代表者合同会議
3.27	オホーツクJA女性協議会フレッシュミズ代表者会議
3.27	第54回オホーツクJA女性協議会通常総会
6.24～25	役員視察研修
10.5	第2回きたみらいふれあい農業祭
11.18	JAきたみらいフレッシュミズ8支部合同会員研修会
12.3～4	オホーツクJA女性協議会フレッシュミズ部員研修会
H20.1.29～30	第13回JA北海道女性協議会フレッシュミズ部会北海道交流集会

JAきたみらいフレッシュミズ

平成21年度

2.10	JAきたみらいフレッシュミズ第5回通常総代会
2.23	オホーツクJA女性協議会フレッシュミズ部会代表者会議
6.12	オホーツク女性協議会第1回フレッシュミズ部会役員会
6.25～26	役員視察研修
11.18	JAきたみらいフレッシュミズ8支部合同会員研修会
11.30～12.1	オホーツクJA女性協議会 フレッシュミズ部員研修会
12.3～6	JAきたみらい馬鈴薯振興会 道外販促推進協力
12.8～10	外郭組織合同視察研修
H22.1.28～29	第14回JA北海道女性協議会フレッシュミズ部会北海道交流集会

平成22年度

2.10	JAきたみらいフレッシュミズ第6回通常総代会
2.19	オホーツクJA女性協議会フレッシュミズ部会代表者会議
3.12	第3回フレッシュミズ部会代表者会議
6.11	オホーツク女性協議会第1回フレッシュミズ部会役員会
6.14	女性部・フレミズJA常勤役員との意見交換会
6.17～18	役員研修会
7.14	第1回道フレッシュミズ部会代表者会議
11.11～12	第1回道フレッシュミズ部会役員会 および第50回記念JA北海道女性大会・家の光大会
11.16	JAきたみらいフレッシュミズ8支部合同会員研修会
11.18	オホーツクJA女性協議会フレッシュミズ部会役員会
11.22～23	家の光クッキングフェスタ
11.22～25	JAきたみらい馬鈴薯振興会 道外販売促進協力
11.26～27	東北・北海道フレッシュミズリーダー研修会
11.29～30	オホーツクJA女性協議会フレッシュミズ部員研修会
12.10	JAきたみらい馬鈴薯振興会消費者交流会
12.14～16	外郭組織合同視察研修
H23.1.27	第2回フレッシュミズ代表者会議
1.27～28	第15回JA北海道女性協議会フレッシュミズ部会北海道交流会

平成23年度

2.8	JAきたみらいフレッシュミズ第7回通常総代会
2.22	オホーツクJA女性協議会フレッシュミズ部会代表者会議
6.10	オホーツク女性協議会第1回フレッシュミズ部会役員会
6.23～24	役員視察研修
6.28	JA常勤役員との意見交換会
11.14	オホーツクJA女性協議会第2回フレッシュミズ部会役員会
11.18	JAきたみらいフレッシュミズ8支部合同会員研修会
11.21～23	JAきたみらい馬鈴薯振興会 道外販売推進協力
12.5～6	オホーツクJA女性協議会フレッシュミズ部員研修会
12.13～15	外郭組織合同視察研修
H24.1.19	JAきたみらい青年部学習会への参加
1.26～27	第16回JA北海道女性協議会フレッシュミズ部会北海道交流集会

平成24年度

2.15	JAきたみらいフレッシュミズ第8回通常総代会
2.21	オホーツクJA女性協議会フレッシュミズ部会代表者会議
6.19	オホーツク女性協議会第1回フレッシュミズ部会役員会
6.25～26	役員視察研修
6.27	JA常勤役員との意見交換会
11.14	JAきたみらいフレッシュミズ8支部合同会員研修会
11.16	オホーツクJA女性協議会第2回フレッシュミズ部会役員会
11.21～23	JAきたみらい馬鈴薯振興会道外販売推進協力
12.3～4	オホーツクJA女性協議会フレッシュミズ部員研修会
12.11～13	外郭組織合同視察研修
H25.1.24～25	第17回JA北海道女性協議会 フレッシュミズ部会北海道交流集会

平成25年度

2.18	JAきたみらいフレッシュミズ第9回通常総代会
2.27	オホーツクJA女性協議会フレッシュミズ部会代表者会議
4.2～3	役員研修
6.6	A常勤役員との意見交換会
6.12	学習する組織への改革推進協議会
6.20	オホーツク女性協議会第1回フレッシュミズ部会役員会
7.1～2	8支部合同視察研修
10.6	JAきたみらい ふれあい農業祭
11.12	JAきたみらいフレッシュミズ8支部合同会員研修会
11.21	オホーツクJA女性協議会第2回フレッシュミズ部会役員会
12.2～3	オホーツクJA女性協議会フレッシュミズ部員研修会
12.11～13	外郭組織合同視察研修
H26.1.21～24	JAきたみらい馬鈴薯振興会道外販売推進協力
1.23～24	第17回JA北海道女性協議会フレッシュミズ部会北海道交流集会



JAきたみらいフレッシュミズ

平成26年度

2.20	JAきたみらいフレッシュミズ第10回通常総代会
2.28	JAオホーツク女性協フレッシュミズ代表者会議
3.25	第1回10周年記念事業実行委員会
4.3~4	役員研修 第11回組織検討会
6.4	JA常勤役員との意見交換会
6.9	第2回10周年記念事業実行委員会
7.9	第3回10周年記念事業実行委員会
7.18	8支部合同学習会
7.24	第12回組織検討会
7.30	国内農業視察研修参加者説明会
8.5	JAグループ北海道改革プランオホーツク管内説明会
10.1	第4回10周年記念事業実行委員会
11.20	8支部合同活動会員研修会
11.25~27	国内農業視察研修
12.3~4	JAオホーツク女性協フレッシュミズ部員研修会
12.10	三組織合同設立10周年式典
12.25	第13回組織検討会



▲8支部合同活動会員研修の様子



▲国内外農業視察研修の様子



▲オホーツクJA女性協フレッシュミズ部員研修会の様子



▲作物の病害虫について学ぶ参加者(学習会の様子)

平成27年度

2.20	JAきたみらいフレッシュミズ第11回通常総代会 学習会 議題「JAって何なの？」
2.25	オホーツクJA女性協フレッシュミズ部会代表者会議
3.6	第15回組織検討会
4.1~2	役員研修
6.1	JA常勤役員との意見交換会 第16回組織検討会
6.2	オホーツクJA女性協第1回フレッシュミズ部会役員会
6.19	8支部合同学習会
9.17	つばめグリル（東京）産地交流会
10.9	加入啓蒙チラシ全戸配布
11.13	支部合同活動「会員研修会」
11.16	オホーツクJA女性協第2回フレッシュミズ部会役員会
11.27	オホーツク農村女性のひろば
11.30~12.1	オホーツクJA女性協フレッシュミズ部員研修会
12.8~10	青年部・女性部・フレッシュミズ三組織合同視察研修
12.21	第17回組織検討会
H28.1.28~ 29	第20回JA北海道女性協フレミズ部会



当時は振り返って
 （平成27年度会長 西島由華）

このたびは、青年部・女性部・フレッシュミズ三組織設立20周年を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。

フレッシュミズが当時の私の拠り所であったように、若い皆様方の気分転換や学びの場として、今後も在り続けることを願います。記念事業関係各位の多大なご尽力に感謝し、三組織の益々の発展を祈念申し上げます。



▲JA常勤役員との意見交換会の様子



▲支部合同活動の様子



▲学習会「JAって何なの？」の様子



▲JAオホーツク女性協フレッシュミズ部員研修会の様子

JAきたみらいフレッシュミズ

平成28年度

2.16	JAきたみらいフレッシュミズ第12回通常総代会
2.24	オホーツクJA女性協フレッシュミズ部会代表者会議
3.31~4.1	役員研修
5.13	加入啓蒙チラシ全戸配布
6.3	本部三役会議
6.7	JA常勤役員との意見交換会
6.14	第1回学習会
6.20	オホーツクJA女性協第1回フレッシュミズ部会役員会
7.5~6	会員交流視察研修
7.6	会員交流日帰り研修
7.22	第18回組織検討会
10.11	加入啓蒙チラシ全戸配布
11.2	第2回学習会
11.15	会員交流研修会「運動会」
11.18	JAきたみらい女性部部員交流研修会
11.22	JAきたみらい収穫感謝祭
11.30	JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズ 三組織合同意見交換会
	オホーツクJA女性協第2回フレッシュミズ部会役員会
12.6~7	オホーツクJA女性協フレッシュミズ部員研修会
12.20	第19回組織検討会
H29.1.26~ 27	第21回JA北海道女性協フレミズ部会



当時を振り返って
(平成28年度会長 米森絵里香)

JAきたみらいフレッシュミズ設立20周年、併せて記念誌発行にあたり心よりお祝い申し上げます。

当初、役員で意見を出し合いより多くの会員が参加、交流できるようにと会議を重ね、学習会ではグループディスカッションを取り入れ農業の悩みや改善策など、会員同士意見を交わし、子育て世代も参加しやすいようにと、宿泊を伴う研修の他に日帰りの研修を行ったことなどを思い出します。

会員の皆さんが仲間作りの場を通し結束を楽しみながら、JAきたみらいを盛り上げていくことに期待し、フレッシュミズの更なる発展と飛躍をご祈念申し上げます。



▲オホーツクJA女性協フレッシュミズ部員研修会の様子



▲会員交流日帰り研修の様子



▲会員交流視察研修の様子



▲第2回学習会の様子

平成29年度

2.15	JAきたみらいフレッシュミズ第13回通常総代会
2.28	オホーツクJA女性協フレッシュミズ部会代表者会議
4.3~4	役員研修
4.10	フレミズ通信全戸配布
6.5	畑楽クラブ・畜産クラブ 第1回講習会 開講式 フレッシュミズ 第1回学習会 (合同開催) JAきたみらい女性部・フレッシュミズ合同農作業安全講習会
6.19	オホーツクJA女性協第1回フレッシュミズ部会役員会
6.29	JA常勤役員との意見交換会
7.3	畑楽クラブ 第2回講習会
7.6~7	会員交流視察研修
7.7	会員交流日帰り研修
7.18	畜産クラブ 第2回講習会
8.24	つばめグリル産地交流会
8.26	JAきたみらい農業体験&見て歩きツアーの協力
10.6	加入啓蒙チラシ全戸配布
11.2	畑楽クラブ・畜産クラブ 第3回講習会 フレッシュミズ 第2回学習会 (合同開催)
11.15	会員交流研修会「運動会」
11.16	オホーツクNOSAIとの料理教室
11.24	JAきたみらい収穫感謝祭 三組織合同視察研修 事前学習会
11.27	JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズ三組織合同意見交換会
11.30	オホーツクJA女性協第2回フレッシュミズ部会役員会
12.4~5	オホーツクJA女性協フレッシュミズ部員研修会
12.12~14	JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズ三組織合同視察研修
12.20	第20回組織検討会
H30.1.12	畑楽クラブ・畜産クラブ 第5回講習会 閉講式
1.29~30	JA北海道女性協フレミズ部会北海道交流集会



当時を振り返って
(平成29年度会長 松崎久美)

JAきたみらいフレッシュミズ設立20周年、誠におめでとうございます。
会長を務めさせていただいた平成29年度には、畑楽・畜産クラブが開講され専門知識を深められる良い機会となりました。
活動をしていく中で、同じ悩みを持ち笑い合って話せる仲間の輪も広がり、私にとってとても素敵な思い出として今も心に残っています。
最後になりますが、これからも女性が頑張る活力の場としてフレッシュミズの更なる発展と飛躍をご祈念申し上げます。



▲学習会(畜産クラブ)の様子



▲役員研修の様子



▲学習会(畑楽クラブ)の様子

JAきたみらいフレッシュミズ

平成30年度

2.16	JAきたみらいフレッシュミズ第14回通常総代会
2.27	オホーツクJA女性協フレッシュミズ部会代表者会議
3.29~30	役員研修
4.9	フレミズ通信全戸配布
6.1	JAきたみらいフレッシュミズ第1回学習会
6.11	JA常勤役員との意見交換会
6.14	会員交流日帰り研修
6.20	オホーツクJA女性協第1回フレッシュミズ部会役員会
7.3~4	会員交流視察研修
7.19	第21回組織検討会
8.31	つばめグリル産地交流会
10.10	加入啓蒙チラシ全戸配布
11.2	フレッシュミズ 第2回学習会（合同開催）
11.12	オホーツクJA女性協第2回フレッシュミズ部会役員会
11.13	第29回 JA北海道大会
11.15	会員交流研修会「運動会」
11.22	三組織合同視察研修 事前学習会
11.27	JAきたみらい人づくり審議会・JAきたみらい収穫感謝祭
11.30	JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズ三組織合同意見交換会
12.4~5	オホーツクJA女性協フレッシュミズ部員研修会
12.11~13	JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズ三組織合同視察研修
12.20	第22回組織検討会
H31.1.29~30	JA北海道女性協フレミズ部会北海道交流集会



当時は振り返って
(平成30年度会長 大橋加奈子)

20周年おめでとう御座います。
これからの新しい時代に向かったの進展・発展に向けて取り組んでくれることを願っております。

フレミズの代表をやらせていただき私一人では出来ない事も仲間がいたから出来たことが沢山あります。助け合い・分かち合い・理解し合う事の大切さを学びました。それは、今も変わりません。それを農作業にも取り入れて助け合っていきたいと思えます。



▲JA常勤役員との意見交換会の様子



▲会員交流視察研修の様子



▲オホーツク女性協フレッシュミズ部員研修会の様子



▲運動会の様子

令和元年度

2.14	JAきたみらいフレッシュミズ第15回通常総代会
2.25	オホーツクJA女性協フレッシュミズ部会代表者会議
3.28~29	役員研修
4.9	フレミズ通信全戸配布
6.3~4	JAきたみらいフレッシュミズ第1回学習会
6.13	JA常勤役員との意見交換会
6.17	オホーツクJA女性協第1回フレッシュミズ部会役員会
7.2~3	会員交流視察研修
7.18	会員交流日帰り研修
7.22	第23回組織検討会
8.29	つばめグリル産地交流会
10.10	加入啓蒙チラシ全戸配布
11.1	フレッシュミズ 第2回学習会（合同開催）
11.12	JA北海道大会
	オホーツクJA女性協第2回フレッシュミズ部会役員会
11.14	会員交流研修会「運動会」
11.21	JAきたみらい収穫感謝祭
11.22	三組織合同視察研修 事前学習会
11.25~27	JAきたみらいフレッシュミズ国内農業視察研修
12.4~5	オホーツクJA女性協フレッシュミズ部員研修会
12.10~12	JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズ三組織合同視察研修
12.20	第24回組織検討会
H32.1.31~ 2.1	JA北海道女性協フレミズ部会北海道交流集会



当時を振り返って
 （令和元年度会長 仲山美知）

JAきたみらいフレッシュミズ設立20周年、併せて記念発刊にあたり心よりお祝い申し上げます。

私が会長を務めた令和元年は運動会や道外視察もあり、いろんな支部の方と交流することができました。フレミズ活動を通じて、貴重な経験をさせていただいた1年でした。

最後に、フレッシュミズの益々のご発展を祈念しお祝いの言葉といたします。



▲会員交流視察研修の様子



▲第2回学習会の様子



▲会員交流日帰り研修の様子



▲役員との意見交換会の様子

JAきたみらいフレッシュミズ

令和2年度

2.18	JAきたみらいフレッシュミズ第16回通常総代会
2.19	オホーツクJA女性協フレッシュミズ部会代表者会議
4.10	フレミズ通信全戸配布
6.16	三組織合同三役会議
7.17	オホーツクJA女性協第1回フレッシュミズ部会役員会
7.21	第25回組織検討会
10.12	加入啓蒙チラシ全戸配布
11.13	オホーツクJA女性協第2回フレッシュミズ部会役員会
12.23	第26回組織検討会
R3.1.19	女性部・フレミズ合同役員研修会

令和3年度

-	JAきたみらいフレッシュミズ第17回通常総代会（書面議決）
2.18	オホーツクJA女性協フレッシュミズ部会代表者会議
4.12	加入啓蒙チラシ全戸配布
6.28	女性部・フレミズ合同役員研修会
10.8	加入啓蒙チラシ全戸配布
11.16	第30回JA北海道大会（Web視聴）
11.22	JAきたみらい収穫感謝祭・全体参与推薦会議
11.30	オホーツクJA女性協フレッシュミズ部員研修会



当時は振り返って
（令和2年度会長 森梓）

JAきたみらいフレッシュミズが設立20周年を迎えられましたことに、心よりお祝い申し上げます。

私が会長になった時はちょうどコロナが流行り始めた頃でした。会議の議題は主に開催するかしないかで、最終的には全て中止になりました。会長という大役を無事に務められるかどうか不安でしたが、何もかも中止になり寂しかったのを思い出します。

最後になりましたが、20周年の節目を機に、JAフレッシュミズのさらなる発展を続けられるよう心からご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



当時は振り返って
（令和3年度会長 梶浦唯）

JAきたみらいフレッシュミズ設立20周年、併せて、記念誌の発行にあたり心よりお祝い申し上げます。

わたしが会長を務めさせていただきました令和3年は、前年からの新型コロナウイルスの影響により、計画した研修なども軒並み中止となるなど営農第一の下、我慢の年となりました。最近ではまた以前のように活動でき、嬉しく思っています。

会員減少に伴い、東、南、西地域を合わせて一本化となりましたが、これを機に益々仲間の輪が広く強く繋がることに期待しております。

最後になりましたが、さらなるご発展を祈念しお祝いの言葉といたします。



▲オホーツクJA女性協フレッシュミズ部員研修会の様子



▲西地区冬季研修会



▲南地区冬季研修会

令和4年度

-	JAきたみらいフレッシュミズ第18回通常総代会（書面議決）
2.18	オホーツクJA女性協フレッシュミズ部会代表者会議(Web)
3.14	第1回本部役員会
4.11	加入啓蒙チラシ全戸配布
5.27	本部役員研修
6.10	学習会
6.27	三組織合同視察研修 打ち合わせ
7.1	会員交流日帰り研修会
7.6	会員交流日帰り研修会
7.22	第27回組織検討会
10.11	加入啓蒙チラシ全戸配布
10.14	第28回組織検討会
11.9	第29回組織検討会
11.21	三組織合同視察研修 事前打ち合わせ
11.22	参与推薦会議・JAきたみらい収穫感謝祭
11.28	JA女性協フレッシュミズ部員研修会（Web）
12.13～15	三組織合同視察研修
12.28	第29回組織検討会
R5.1.25	第30回組織検討会



当時は振り返って
 （令和4年度会長 藤田沙苗）

会長を引き受けた当時は不安でいっぱいでしたが、一緒に本部役員となった方々や、会員の皆様のサポートにより、無事任期を終えることができました。

今後ともJAきたみらいフレッシュミズ活動のさらなる発展を祈念し、お祝いの言葉と致します。



▲オホーツク女性協フレッシュミズ部員研修会の様子



▲学習会の様子



▲役員研修の様子



▲日帰り研修の様子

JAきたみらいフレッシュミズ

令和5年度

2.15	JAきたみらいフレッシュミズ第19回通常総代会
3.17	第31回組織検討会
3.28	役員研修
4.10	加入啓蒙チラシ全戸配布
6.9	学習会
6.13	第32回組織検討会
6.17	JA20周年記念事業 組合員ふれあい祭
6.23~24	会員交流視察研修
6.27	三組織合同視察研修 打ち合わせ
7.4	会員交流日帰り研修
7.21	第33回組織検討会
10.10	加入啓蒙チラシ全戸配布
11.2	第34回組織検討会
11.7	会員交流研修会「運動会」
11.10	JA20周年記念式典・祝賀会
11.14	三組織合同視察研修 事前学習会
11.15	多種項目研修会
11.17	多種項目研修会
11.22	参与推薦会議・JAきたみらい収穫感謝祭
12.4~5	JA女性協フレッシュミズ部員研修会
12.12~14	三組織合同視察研修
12.18	三組織合同意見交換会
12.20	第35回組織検討会
R6.1.16	JA常勤役員との意見交換会



当時は振り返って
(令和5年度会長 有馬芳枝)

青年部・女性部・フレミズ設立20周年、誠におめでとうございます。農家に少し嫌気がさした時、踏ん張れたのはフレミズの活動で出会った仲間のおかげです。ありがとうございます。

あと数年、楽しんで活動に参加できたらと思います。三組織の皆様の、今後益々のご活躍をお祈りいたします。



▲会員交流研修会「運動会」の様子



▲多種項目研修会の様子



▲会員交流視察研修の様子



▲役員研修の様子



JAきたみらい青年部



西支部



南支部

JAきたみらい青年部



東支部



JAきたみらい女性部



西支部



置戸支部

JAきたみらい女性部



訓子府支部



上常呂支部

JAきたみらい女性部



北見支部



端野支部

JAきたみらいフレッシュミズ





三組織 合同視察研修



平成21年度

研修・訪問先

- ①二宮尊徳記念館 (神奈川県)
- ②全国農業協同組合中央会 (東京都)
- ③日本農業新聞 (東京都)
- ④千葉みらい農業協同組合 (千葉県)
- ⑤JA千葉みらい「しよいか〜ご」 (千葉県)

【期 間】平成21年12月8日～10日、2泊3日

【出席者】青年部：村上部長、本條副部長、森谷理事、長山理事、井上理事
 女性部：吉田部長、中尾副部長、高城副部長、山崎理事、加藤監事
 フレミズ：高橋理事、山田理事、吉田理事、飯田監事、今田監事



第3次中期経営計画で掲げた、組合員子弟確保・育成対応策として、組織リーダーの育成強化を重点事項とし、外郭三組織（JA青年部・女性部・フレッシュミズ）合同による視察研修を企画し、平成21年度よりスタートした。

二宮尊徳記念館で尊徳の教えに触れ、全中では食農教育の重要性や生産者自身が教え伝える必要性を学ぶ。日本農業新聞では「組合員の協同活動」を講習し、編集から発刊までの流れを見学。JA千葉みらいファーマーズマーケット「しよいか〜ご」見学と、JA千葉みらい青年部・女性部役員との意見交換会を実施し、互いの現状や課題を話し合った。

本研修会を通じて、組織活動のあり方やJA事業への積極的参画など、将来の担い手としてあるべき姿を見つめ直すきっかけとなり、本研修を継続事業として三組織の事業計画に組み込むこととなった。

平成22年度

研修・訪問先

- ①家の光協会 (東京都)
- ②全国農業協同組合中央会 (東京都)
- ③にじ農業協同組合 (福岡県)
- ④糸島市農業振興課 (福岡県)
- ⑤JA糸島市「伊都菜彩」 (福岡県)

【期 間】平成22年12月14日～16日、2泊3日

【出席者】青年部：中村部長、今田理事、児玉監事、渡辺監事
 女性部：大林副部長、菅原理事
 フレミズ：森谷理事、西原理事



外郭三組織合同による視察研修も2年目を迎え、東京都と福岡県を訪問。

全中ではJA事業と男女共同参画の必要性を学び、家の光協会では「家の光」の編集内容や企画構成を見学。糸島市農業振興課では、農業の多面的機能を「農力」と定義づけ、農業者だけでなく市民を含めた農業振興方策「農力を育む基本条例」の策定など、地域農業を活かす取り組みを伺った。福岡県のJAにじでは直売所「食菜館」と園芸施設の見学と、女性農業者のJA運動参画や女性正組合員加入促進、女性総代増加運動について伺った。

平成23年度

研修・訪問先

- ①福岡市植物園
(福岡県)
- ②福岡農業協同組合中央会
(福岡県)
- ③にじ農業協同組合
(福岡県)
- ④JAからつ直売所
「唐津うまいもん市場」
(福岡県)

【期 間】平成23年12月13日～15日、2泊3日

【出席者】青 年 部：佐藤(猛)理事、岡崎理事、森谷理事、佐藤(正)理事
女 性 部：上原部長、荒副部長、齊藤理事、西森理事、黒須理事、関本理事
フレミズ：長山副会長、村上理事、松井理事、吉田理事、黒須監事



蘭やハイビスカスなど咲き誇る福岡市植物園を見学し、JA福岡中央会で全国でも男女共同参画が進んでいる福岡県内の女性部活動を伺う。昨年も訪れたJAにじで、青年部・女性部のJA理事登用に関わる経緯について学び、佐賀県のJAからつ直売所「唐津うまいもん市場」で、一年間通じて豊富な農畜産物が取り揃えられ、連日多くの消費者が訪れている現地を視察した。

平成24年度

研修・訪問先

- ①家の光協会
(東京都)
- ②全国農業協同組合中央会
(東京都)
- ③富士通ネットコミュニティ
(東京都)
- ④大原幽学記念館
(千葉県)
- ⑤JA千葉みらい直売所
「しよいか〜ぞ」(千葉県)

【期 間】平成24年12月11日～13日、2泊3日

【出席者】青 年 部：北川副部長、渡辺理事、大畑理事、岡野理事
女 性 部：春木理事、竹下理事、田中理事、永江監事
フレミズ：菅野会長、下込理事、中西理事、五十嵐理事



家の光協会では食育の優良事例を紹介。全中では青年部・女性組織の全国的な部員動向と活動意義の説明と、JA役員への登用、三組織間活動の連携などを学ぶ。富士通ネットコミュニティでは、コンピューターを活用した農作業効率の追求と、農業の高齢化社会に対応したIT農業の実現について伺う。

また、農村指導の先駆者で、「先祖株組合」を作った大原幽学の生涯を伝える記念館を訪れ、「助け合い」による「協同」の原点を学んだ。

平成25年度

研修・訪問先

- ① J A 菊池 (熊本県)
- ② 長崎ハウステンボス (長崎県)
- ③ 日高農園・富士通九州システムズ (福岡県)
- ④ 福岡農業協同組合中央会 (福岡県)
- ⑤ J A 糸島市「伊都菜彩」 (福岡県)

【期 間】平成25年12月9日～12日、3泊4日
 【出席者】青年部：東海林理事、小野理事、須河理事
 女性部：川岸副部長、星加理事、河野理事
 フレミズ：坂下会長、米森理事、森谷監事



当 J A 女性部で課題とされている高齢者福祉事業（介護事業）を先進的に取り組む J A 菊池で、取り組み経緯や事業内容、組合員の利用実態と現状課題について伺う。長崎ハウステンボスでは、フラワーロードとアートガーデンを見学。IT 技術を導入した胡蝶蘭栽培施設の日高農園を訪問し、富士通九州システムズと共同開発したスマートフォン端末管理ツールを利用し、遠隔施設管理システムを現地視察。

J A 福岡中央会では、女性農業者の正組合員加入促進活動を積極的に行った J A の事例を学び、女性組織の共通課題について意見交換を行った。最終日には九州最大の J A 直売所「伊都菜彩」を見学した。

平成27年度

研修・訪問先

- ① 農産物直売所「味菜」 (福岡県)
- ② 九州沖縄農業研究センター「筑後・久留米研究拠点」 (福岡県)
- ③ J A 鹿児島県中央会 (鹿児島県)
- ④ 溝辺町物産館「よこで〜ろ」 (鹿児島県)
- ⑤ 錦灘酒造株式会社「バレル・バレープラハ&GEN」 (鹿児島県)

【期 間】平成27年12月8日～10日、2泊3日
 【出席者】青年部：佐々木副部長、中野理事、引地監事
 女性部：山梨副部長、武田理事、林理事
 フレミズ：森脇副会長、米森理事



九州沖縄農業研究センターでは、研究施設で取組む大規模施設栽培に向けたイチゴの品種改良や技術開発などについて話を伺った。

J A 鹿児島県中央会では、県の女性組織協議会、青壮年組織協議会などと意見交換会を実施。女性組織の活性化に向けた取組みや農業の経営基盤確立に向けた地域の担い手・リーダー育成の手法について学んだ。

農産物直売所「味菜」や溝辺町物産館「よこで〜ろ」では現地を見学し、地産地消の取組みについて学んだほか、錦灘酒造(株)「バレル・バレープラハ&GEN」では地場産焼酎製造工程の仕組みを視察した。

平成29年度

研修・訪問先

- ① J A 東京アグリパーク (東京都)
- ② 武部議員東京事務所 (東京都)
- ③ 国会議事堂・衆議院会館・環境省大臣政務官室・農林水産省 (東京都)
- ④ 家の光協会 (東京都)
- ⑤ 靖国神社 (東京都)

【期 間】平成29年12月12日～14日、2泊3日

【出席者】青年部：藤森部長、加藤副部長、安斉理事
女性部：北野部長、河野理事
フレミズ：松崎会長、山川理事



J A 東京アグリパークでは、都内産野菜や加工食品の直売が新宿区で行われている様子を視察。店内には都市農業の重要性を伝える子ども向け展示パネルなどが設置されており、食育をPRする様子も確認した。

2日目には永田町を訪れて、国会議事堂などを見学。武部新衆議院議員のもとを訪問し、農政の現場から見た農業や第一次産業を支える政策などについて話を伺い、農業現場の現状などについて意見を交わした。

家の光協会では、農業や農村の生活に密着した農業情報誌「家の光」の編集部を見学。編集工程や同協会が発行する情報誌などについて説明を受けた。

平成30年度

研修・訪問先

- ① 桂川街道 産直ひろば (京都府)
- ② 磯沼ミルクファーム (東京都)
- ③ 大田市場 (東京都)

【期 間】平成30年12月11日～13日、2泊3日

【出席者】青年部：齊藤副部長、石原理事、鏡理事
女性部：小林部長、柏原理事、河合理事
フレミズ：大橋会長、篠原監事、草場監事



桂川街道産直ひろばは、京都市の食品卸売業者が経営する直売所。京都市内最大級で、近隣の生産者から届く野菜や加工品などを取り揃えており、地産地消の取組みについて見学した。

磯沼ミルクファームでは、家畜福祉「アニマルウェルフェア」の考え方をモットーに牧場経営する様子を視察。牧場が住宅街の中に位置しているため、苦情の出ないように牛床にはカカオ殻やコーヒ殻を使用し、減臭に取り組む。また、一般市民向けに行うチーズ作りや乳しぼり体験などの食育の概要について話を伺った。

大田市場では場内を見学した他、農産物の情勢や市場がきたみらい管内に寄せる期待などについて意見交換を実施した。

令和元年度

- ①東京都中央卸売市場 大田市場 (東京都)
- ②横浜輸入倉庫 (神奈川県)
- ③カップヌードルミュージアム横浜 (神奈川県)

【期 間】平成30年12月11日～13日、2泊3日

【出席者】青年部：上杉理事、有馬監事
女性部：河野部長、小野監事
フレミズ：安斉監事、森理事



大田市場では、担当者から各青果物の現状や今後の課題などについて説明を聞いた後、多発している災害や異常気象による影響について伺った。

横浜輸入倉庫では、倉庫内を見学。輸入品の保管状況などを確認し、日本の輸入農産物の現状や課題について学んだ。担当者は「食料自給率を向上させて、輸入品を少しでも減らしていくべき」と訴えた。

カップヌードルミュージアム横浜では施設の展示を見学した。創業者、安藤百福の「クリエイティブシンキング＝創造的思考」について確認した。

令和4年度

研修・訪問先

- ①農研機構 農業機械研究部門 (埼玉県)
- ②JA全農広報部 (東京都)
- ③JAきたみらい東京事務所 (東京都)
- ④横浜植物防疫所 (神奈川県)
- ⑤豊洲市場 (東京都)

【期 間】令和4年12月13日～15日、2泊3日

【出席者】青年部：大武副部長、坂下代表監事
女性部：今野副部長、堺副部長
フレミズ：林副会長、斉藤副会長



農研機構では、トラクターに装着する安全フレームの検査方法や事故再現VR体験、農作業事故事例について紹介を受けた。

JA全農広報部では、SNS「Twitter」を活用した広報活動の手法について伺い、フォロワー数増加に向けたノウハウについて伝えられた。また、JAきたみらい東京事務所では業務概要やJAビル内について紹介してもらった。

横浜植物防疫所では、業務内容、役割について学習した。植物を輸入する際に病害虫のまん延を防止する検疫の取組みについて学んだ。

豊洲市場では、施設内見学を行った後にきたみらい管内に求める要望について伺った。

令和5年度

研修・訪問先

- ①東京都中央卸売市場 大田市場 (東京都)
- ②東京農業大学世田谷キャンパス (東京都)
- ③味の素冷凍食品(株) 埼玉工場 (埼玉県)
- ④国立科学博物館 (東京都)
- ⑤気象庁 (東京都)

【期 間】令和5年12月12日～14日、2泊3日

【出席者】青 年 部：大関副部長、梶浦副部長、川島理事
 女 性 部：宮下部長、兼安副部長、萬城副部長
 フレミズ：有馬会長、牧野副会長、河合監事



大田市場では、市場内を見学しきたみらい産や他県産の農産物について現物確認を行った。

東京農業大学世田谷キャンパスでは、北見市と実施している農業実習の概要について説明を受けた。また、農業に活かすことのできる人工知能の開発に関する研究内容についても話を伺った。

味の素冷凍食品(株)埼玉工場では、きたみらい産農産物を使用した冷凍食品の製造工程について見学し、同工場での業務概要について学んだ。

国立科学博物館では、様々な生物や自然など共存して暮らす地球の歴史について展示している管内を見学した。

気象庁では、気象と防災の知識習得を目的として、災害の解析や地震の震源を特定するシステムなどを見学した。

平成26年度

10周年記念事業実施のため、中止

平成28年度

他行事との重複のため、中止

令和2～令和3年度

新型コロナウイルス感染症による影響のため、中止



歴代 本部役員名簿



JAきたみらい青年部

		平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
執行部	総代会	連絡協議会 設立	設立総会	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回
	部長	小野 俊浩	小野 俊浩	竹中 義博	大邑 和治	井上 一味	田中 雄二郎	村上 孝幸	長山 和弘	中村 圭一	佐藤 正人	荒 喜文
	副部長	矢田目 孝裕	矢田目 孝裕	大槻 尚浩	荒 伸一	五十嵐 亨	田中 圭	上野 雅美	八木沼 朋紀	奥山 拓博	児玉 渉	森谷 祐樹
		竹中 義博	竹中 義博	長山 正吉	下地 英俊	榎本 徹	黒須 友和	本條 康浩	井上 貴博	岡田 啓伸	北川 卓也	川畑 師和
監事	大槻 尚浩	大槻 尚浩	大邑 和治	黒須 友和	黒須 友和	上野 雅美	中村 圭一	児玉 渉	児玉 渉	荒 喜文	須河 岐文	
	須河 和紀	須河 和紀	荒 伸一	五十嵐 亨	蔵重 則和	五十嵐 務	八木沼 朋紀	渡辺 琢磨	渡辺 琢磨	福井 慎一	米森 弘	
支部長(理事)	温根湯	岩瀬 賢一	岩瀬 賢一	大邑 和治	蔵重 則和	蔵重 則和	本條 康浩	森谷 淳治	児玉 渉	児玉 渉	東海林 健	東海林 健
	留辺薬	茂住 修二	茂住 修二	荒 伸一	飯田 和浩	飯田 和浩	村上 孝幸	井上 光夫	渡辺 琢磨	渡辺 琢磨	荒 喜文	坂下 修一
	相内	眞田 肇	眞田 肇	高橋 秀幸	高橋 秀幸	田中 圭	中村 圭一	中村 圭一	中村 圭一	森谷 祐樹	森谷 祐樹	小野 博之
	置戸	石村 博樹	石村 博樹	松本 英一	井上 一味	布田 透	森谷 弘二	安藤 正文	奥山 拓博	佐藤 猛	渡邊 健太郎	小山 勇樹
	訓子府	田中 雄一	田中 雄一	下地 英俊	下田 茂樹	田中 雄二郎	牧嶋 重雄	黒河 潤	岡田 啓伸	岡崎 和久	大畑 圭吾	須河 岐文
	上常呂	長山 正吉	長山 正吉	角田 大造	榎本 徹	上野 雅美	上野 雅美	長山 和弘	今田 佳友	今田 佳友	川畑 師和	景政 大雄
	北見	小笠原 輝美	小笠原 輝美	小笠原 輝美	黒須 友和	黒須 友和	八木沼 朋紀	八木沼 朋紀	佐藤 正人	佐藤 正人	福井 慎一	米森 弘
	端野	加藤 貴善	加藤 貴善	縦山 馨	五十嵐 亨	加藤 健治	五十嵐 務	井上 貴博	寒河江 直大	北川 卓也	岡野 拓弥	赤塚 洋介
部員数	323	346	349	344	341	345	348	358	360	358	339	

		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
執行部	総代会	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回
	部長	米森 弘	坂下 修一	引地 隆之	藤森 秀志	安斉 亮一	石原 正啓	有馬 慎吾	有馬 慎吾	貝沼 隼人	昆野 将之	廣中 諭
	副部長	小山 勇樹	小林 章三	伊東 憲一	橘 秀俊	斉藤 正廣	鏡 浩二	坂下 祐太	坂下 祐太	大武 弘幸	大関 涼雅	高橋 竜也
		須河 岐文	佐々木 利治	高城 耕一	加藤 葵	星加 陽平	斉藤 正廣	上杉 勇二	上杉 勇二	野里 智也	梶浦 貴志	川島 拓磨
監事	坂下 修一	福田 政行	橘 秀俊	篠木 雄一郎	児玉 友和	坂下 祐太	鏡 浩二(代)	鏡 浩二(代)	坂下 祐太(代)	貝沼 隼人(代)	大関 涼雅(代)	
	小野 博之	引地 隆之	加藤 葵	安斉 亮一	菅原 友和	有馬 慎吾	貝沼 隼人	貝沼 隼人	梶浦 貴志	川島 拓磨	矢田目 裕弥	
支部長(理事)	温根湯	福田 政行										
	留辺薬西	坂下 修一	福田 政行	橘 秀俊	星加 陽平	児玉 友和	坂下 祐太	長尾 竜機	大武 弘幸	大関 涼雅	高橋 竜也	矢田目 裕弥
		小野 博之										
	置戸南	中川 隆	伊東 憲一	片桐 敏史	篠木 雄一郎	結城 有一(副)	有馬 慎吾(支)	遠藤 泰斗(支)	野里 智也(副)	昆野 将之(支)	廣中 諭(支)	河合 正一(支)
		佐々木 利治	高城 耕一	藤森 秀志	上原 寛隆	鏡 浩二(支)	上杉 勇二(副)	浜田 和晃(副)	林 慎也(支)	山本 将志(副)	兼安 拓実(副)	齊藤 義博(副)
	上常呂	福井 啓之	引地 隆之	大林 宏信	安斉 亮一	石原 正啓(支)	萩原 涼太(支)	貝沼 隼人(支)	貝沼 隼人(支)	梶浦 貴志(支)	川島 拓磨(支)	安斉 大夢(支)
北見東					菅原 友和(副)	貝沼 隼人(副)	鉄地河原 進(副)	梶浦 貴志(副)	川島 拓磨(副)	安藤 康祐(副)	合田 佳祐(副)	
端野	小林 章三	中野 洋介	加藤 葵	斉藤 正廣								
部員数	321	305	297	261	267	253	227	228	214	215	215	

※平成15年度は連絡協議会の役員で、三役の役職名は会長、副会長

※令和2年度より代表監事制を導入（氏名横の(代)が代表監事）

※支部統合の経過は以下の通り

平成26年2月 上常呂支部・北見支部が再編し、『北見支部』

平成27年2月 温根湯支部・留辺薬支部・相内支部が再編し、『西支部』

平成30年2月 置戸支部・訓子府支部が再編し、『南支部』

北見支部・端野支部が再編し、『東支部』

JAきたみらい女性部

		平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
執行部	総代会	連絡協議会 設立	設立総会	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回
	部長	渡辺 茂子	坂下 恵子	五十嵐真知子	福井 幸子	清井 久美子	戸田 富美子	吉田 和子	貝沼 輝美	上原 由紀子	齊藤 のり子	齊藤 のり子
	副部長	所 好恵	井上 二美子	土橋 博美	菅原 征子	山下 隆子	高城 美恵	高城 美恵	山崎 ゆかり	山崎 ゆかり	西森 美代子	川岸 啓子
		樫山 由紀子	中村 美智子	本田 ゆかり	森谷 道子	福井 小夜美	大武 豊子	中尾 のぶ子	大林 法子	荒 えみ子	黒須 倫子	黒須 倫子
監事	石井 加代子	石井 加代子	荒 えみ子	小建 登美子	戸田 富美子	羽馬 恵子	岡田 友子	嘉藤 常子	吉田 まゆみ	永江 美貴子	井上 峰子	
	坂下 恵子	吉井 尋子	福井 幸子	合田 多美子	木村 陵子	橘 佳子	加藤 成子	森谷 恵美子	大林 明美	川岸 啓子	杉本 千恵子	
支部長(理事)	温根湯	石井 加代子	石井 加代子	森谷 道子	山下 隆子	牧野 千代	羽馬 恵子	岡田 友子	菅原 玉緒	仁義 直子	永江 美貴子	牧野 千代
	留辺薬	坂下 恵子	荒 えみ子	荒 えみ子	高井 直子	今部 幸江	橘 佳子	加藤 成子	荒 えみ子	春木 君枝	春木 君枝	飯田 恵津子
	相内	中村 美智子	丸子 由美子	中山 恵子	長谷川 真弓	大武 豊子	岩崎 美智世	吉村 真佐子	森谷 恵美子	吉田 まゆみ	川岸 啓子	星加 智子
	置戸	本田 ゆかり	本田 ゆかり	片桐 陽子	小建 登美子	酒井 美和子	中尾 のぶ子	篠木 ヒサ子	嘉藤 常子	齊藤 のり子	中澤 ひさ子	東海林 静子
	訓子府	吉井 尋子	吉井 尋子	山本 恵子	清井 久美子	高城 美恵	河合 直子	木村 裕美	上原 由紀子	西森 美代子	相馬 真弓	齊藤 晴美
	上常呂	荒木 貞子	土橋 博美	合田 まゆみ	合田 多美子	西原 寿美子	吉田 和子	大林 法子	長部 節子	大林 明美	木村 芳江	河野 由美子
	北見	橋本 明子	福井 幸子	福井 幸子	福井 小夜美	戸田 富美子	作田 敏子	山崎 ゆかり	福井 利子	黒須 倫子	竹下 弘子	井上 峰子
	端野	井上 二美子	五十嵐真知子	菅原 征子	宮下 正子	木村 陵子	長谷川寿美子	貝沼 輝美	武田 喜美江	関本 久美子	田中 明美	杉本 千恵子
部員数		850	592	569	535	502	456	426	393	364	335	306

		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
執行部	総代会	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回
	部長	齊藤 のり子	齊藤 のり子	武田 志津子	北野 はるみ	小林 まゆみ	河野 由美子	細川 美重子	信田 佐和子	川島 睦美	宮下 美由紀	大槻 由紀江
	副部長	齊藤 晴美	山梨 則子	中山 町子	茂住 真澄	河野 智子	河合 三枝	中澤 ひさ子	南 まゆみ	堺 敦子	兼安 美由紀	佐藤 真美子
		黒須 倫子	黒須 倫子	黒須 倫子	中 智子	松下 明美	嶺 三紀子	小野 里美	草場 佳子	今野 浩美	萬城 一葉	古瀬 市子
監事	山梨 則子	永江 美貴子	米森 啓子	大武 豊子	河野 由美子	中澤 ひさ子	草場 佳子	武田 志津子	萬城 一葉	大槻 由紀江	永井 美紀子	
	橘 佳子	嘉藤 常子	中 智子	角田 優子	小川 美代子	小野 里美	信田 佐和子	堺 敦子	宮下 美由紀	古瀬 市子	西若 かおり	
支部長(理事)	温根湯	山梨 則子	永江 美貴子	下込 絹恵	大武 豊子	大関 悦子	石井 加代子	牧野 千代	武田 志津子	茂住 真澄	飯田 弥生	庄司 明美
	留辺薬	橘 佳子	武田 志津子	茂住 真澄								
	相内	森谷 美佐江	林 秀子	北村 陽子								
	置戸	有馬 郁子	嘉藤 常子	中尾 のぶ子	河野 智子	柏原 千恵子	中澤 ひさ子	齊藤 さおり	堺 敦子	大和谷 由理	大槻 由紀江	有馬 郁子
	訓子府	林 比呂子	中山 町子	北野 はるみ	小林 まゆみ	河合 三枝	細川 美重子	南 まゆみ	今野 浩美	兼安 美由紀	佐藤 真美子	永井 美紀子
	上常呂	合田 明子	山本 純子	溝手 範子	角田 優子	河野 由美子	溝手 範子	草場 佳子	馬場 佳江	萬城 一葉	森田 幹子	溝手 範子
	北見	和田 祥子	佐伯 真由美	米森 啓子	米森 美恵子	小川 美代子	小野 里美	信田 佐和子	齊藤 はるみ	宮下 美由紀	古瀬 市子	西若 かおり
	端野	山腰 育子	植村 礼子	中 智子	松下 明美	嶺 三紀子	安藤 幸子	古屋 君江	川島 睦美	福原 良子	小林 千鶴子	佐藤 静枝
部員数		284	265	257	234	231	226	222	208	195	177	168

※平成15年度は連絡協議会の役員で、三役の役職名は会長、副会長
 ※令和2年度よりフレッシュミズとの兼部制度を設置(部員数は兼部者を含む)
 ※支部統合の経過は以下の通り
 平成29年2月 温根湯支部・留辺薬支部・相内支部が再編し、『西支部』



JAきたみらいフレッシュミズ

		平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
執行部	総代会	連絡協議会 設立	設立総会	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回
	会長	寺崎 淳子	萬城 一葉	平野 美香子	小林 としみ	本條 幸恵	西若 かおり	下田 裕美子	吉田 美穂	森谷 裕美	菅野 あけみ	穴田 優子
	副会長	大邑 法子	柏原 千恵子	佐藤 真美子	重富 小百合	飯田 弥生	島貴 昌代	西原 美樹	高橋 宏子	長山 寿恵	村上 郁恵	安西 千春
		酒井 礼子	小川 美代子	佐伯 真由美	角田 優子	加藤 美由起	桜井 恵里子	奥村 理恵	今田 恵	西原 真知子	黒須 美保	中西 智子
監事	堺 敦子	平野 美香子	森谷 直子	井上 美代子	大和谷 由理	大和谷 由理	飯田 美樹	飯田 弥生	水野 和美	遠藤 多美子	森谷 美生	
	川岸 美奈子	佐藤 真美子	小林 としみ	小笠原かおる	西若 かおり	奥村 理恵	今田 恵	西原 真知子	黒須 美保	不破 美絵	上野 さち子	
支部長(理事)	温根湯	大邑 浩子 稲田 静枝	蔵重 晴美	森谷 直子	本條 幸恵	森谷 亜紀	下込 祐美	高橋 宏子	森谷 裕美	水野 和美	下込 祐美	山上 志和
	留辺薬	山田 真由美 多田 和子	平野 美香子	太田 弘美	飯田 弥生	国井 真理	庄司 明美	荒 佳奈子	飯田 弥生	村上 郁恵	遠藤 多美子	坂下 あゆみ
	相内	妻鳥 洋子	伊藤 智裕	小林 としみ	矢田目 明美	中村 洋子	中村 千恵子	飯田 美樹	高橋 知江美	松井 美幸	不破 美絵	森谷 美生
	置戸	柏原 千恵子	岩村 幸子	大槻 由紀江	井上 美代子	大和谷 由理	大和谷 由理	井上 幸恵	森谷 コカ	大矢 知美	安西 千春	渡邊 美和
	訓子府	関谷 久美子 渡辺 法子	佐藤 真美子	会田 かおり	太田 陽子	島貴 昌代	下田 裕美子	斉藤 麗紗	佐々木 暁子	菅野 あけみ	中西 智子	藤森 彩
	上常呂	萬城 一葉	中塚 裕己	角田 優子	角田 みゆき	熊野 亜紀	西原 美樹	今田 恵	長山 寿恵	吉田 由利香	穴田 優子	上野 さち子
	北見	竹中 悦子 小川 美代子	佐伯 真由美	小野 里美	小笠原かおる	西若 かおり	奥村 理恵	山田真紀	西原 真知子	黒須 美保	中嶋 里美	米森 こす恵
	端野	菊地 澄子	富樫 明美	重富 小百合	加藤 美由起	桜井 恵里子	北川 明美	吉田美穂	塚本 智明	樺山 久美子	五十嵐 里香	間村 絵美
	会員数	219	211	191	183	193	185	181	174	166	171	153

		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
執行部	総代会	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回
	会長	坂下 あゆみ	西島 由華	米森 絵里香	松崎 久美	大橋 加奈子	仲山 美知	森 梓	梶浦 唯	藤田 紗苗	有馬 芳枝	河合 美佳
	副会長	渡邊 美和	大丸 美喜子	水野 美香	坂下 晴香	山川 由美子	伊藤 里美	山本 理恵	福田 由佳理	林 みお	牧野 美穂	萩原 結香
		米森 こす恵	森脇 由記	小林 由紀子	川畑 美由紀	吉田 このみ	篠原 亜実	安齊 里実	中川 美恵	斉藤 未来	萩原 知香	刈谷 鮎美
監事	大丸 美喜子	水野 美香	川畑 美由紀	大橋 加奈子	篠原 亜実	山本 理恵	福田 由佳理	林 みお	牧野 美穂	萩原 結香	斉藤 麻美	
	丸本 有香	五十嵐 里香	井上 真子	佐藤 亜希子	草場 久美子	安齊 里実	梶浦 唯	斉藤 未来	萩原 知香	河合 美佳		
支部長(理事)	温根湯	児玉 香織	大原 美雪	坂下 晴香	大橋 加奈子	伊藤 里美	山本 理恵	福田 由佳理	藤田 紗苗	牧野 美穂	萩原 結香	
	留辺薬	西 庄司 明美	橘 美咲									
	相内	小野 剛美	水野 美香									
	置戸	森脇 由記	小林 由紀子	松崎 久美	片桐 志穂	篠原 亜実	小木 佳子	中川 美恵	林 みお	有馬 芳枝	河合 美佳	
		南 佐藤 亜弓	安西 由紀子	南 香代	山川 由美子	大澤 由美子	森 梓					
	上常呂	大丸 美喜子	長部 舞	川畑 美由紀	吉田 このみ	草場 久美子	安齊 里実	梶浦 唯	斉藤 未来	萩原 知香	刈谷 鮎美	
北見	東 西島 由華	米森 絵里香	井上 真子	佐藤 亜希子	仲山 美知							
端野	丸本 有香	五十嵐 里香										
会員数	135	136	125	127	112	93	79	65	60	46	40	

※平成15年度は連絡協議会の役員で、三役の役職名は会長、副会長
 ※令和2年度より女性部との兼部制度を設置（会員数は兼部者を含む）
 ※支部統合の経過は以下の通り
 平成28年2月 温根湯支部・留辺薬支部・相内支部が再編し、『西支部』
 北見支部・端野支部が再編し、『北見端野支部』
 平成31年2月 上常呂支部・北見端野支部が再編し『東支部』
 令和2年2月 置戸支部・訓子府支部が再編し『南支部』
 令和6年2月 支部制を廃止し『本部一本化』

規約・機構図



きたみらい農業協同組合 青年部 規約

第1章 総 則

第1条 (名 称)

この組織は、きたみらい農業協同組合青年部（略称・JAきたみらい青年部）と称する。

第2条 (目 的)

この組織は農業協同組合の強化発展を期するため、農業協同組合運動推進に関する啓蒙実践及び部員相互の融和協調を図るとともに、農家経営の発展、さらに農業の社会的、経済的地位の向上を図ることを目的とする。

第3条 (事 業)

この組織は第2条の目的達成のため、下記の事業を行う。

- (1) 農協事業の推進と発展強化に関する事項
- (2) 農政問題に関する調査研究
- (3) 農業青年教育と学習に関する事項
- (4) 生活文化厚生に関する事項
- (5) 会員相互の協調と親睦を図る事項
- (6) 青年部の発展的な組織化に関する事項
- (7) その他、目的達成に必要な事項

第2章 部員及び役員

第4条 (構 成)

この組織の部員は、JAきたみらいの地域内において農業に従事する青年で、本青年部の目的に賛同する者をもって構成する。

第5条 (部員の加入・脱退)

この組織に加入又は脱退する部員は、加入又は脱退届を部長に提出しなければならない。

第6条 (役 員)

この組織は役員として部長1名、副部長2名、理事4名、監事2名（内代表監事1名）の9名を置く。代表監事については、組織内運営を円滑に行うため、前年度三役より1名を代表監事として留任させる。

2. この組織の役員は各支部の支部長が就く。ただし、部員が60名以上の支部については、支部長と同等の権限を有した副支部長も就き、理事及び監事に就任する。その選出については互選とする。
3. 部長1名、副部長2名は、任期を以って退任する理事及び監事から協議選出し、総代会において決する。
4. 支部の役員は、支部規程に基づき置くものとし、支部役員会等において決する。

第7条 (任 務)

部長はこの組織を代表し、業務の執行の責に任ずる。副部長は部長を補佐し、部長事故あると

きは職務を代行する。理事は組織遂行にあたり、監事は組織の監査にあたる。

2. 支部長は支部を代表し、業務執行の責に任ずる。その他支部役員は支部規程に基づき業務遂行にあたる。

第 8 条 (任 期)

本部役員の内任期は 1 年とする。但し、再任は妨げない。欠員補充によって就任した役員は、前任役員の内残任期間とする。

2. 支部役員の内任期は、支部規程によるものとする。

第 3 章 組 織

第 9 条 (組 織)

この組織は、事業の円滑なる運営と推進を積極的に進めるために支部を置き、次ぎの 3 支部により構成する。

- (1) 西支部、南支部、東支部
- (2) 各支部は本青年部として統一的な活動を展開するとともに、自主的な活動も併せて行う。
- (3) 支部の運営に関する事項は各支部の自主性に委ね、支部ごとに定めるものとする。

第 4 章 総 会

第 10 条 (総 代 会)

この組織の総会は、定期総代会及び臨時総代会とする。

- (1) 定期総代会は、毎年 2 月にこれを行う。
- (2) 臨時総代会は部長が必要と認めたとき及び部員の 3 分の 1 以上の要請がある場合これを開く。
- (3) 総代会は、各支部の総代員をもって構成する。
- (4) 総代会は代議員の 2 / 3 以上の出席をもって成立する。
また書面又は代理人をもって議決権を行う者は、これを出席者とみなす。
- (5) 各支部において、活動報告会を開催することとし、少なくとも総代会前には終了しているものとする。
- (6) 非常事態等、代議員が一同に参集することで営農リスクを伴う場合は、役員協議の判断で書面議決方式又はweb開催によって会を執行できる。

第 11 条 (総代構成)

総代会は各支部の事業年度末の部員数で、下表に基づき、代議員とする。

支 部	20人	21～	31～	41～	51～	61～	71～	81～	91～	101～
部員数	以下	30人	40人	50人	60人	70人	80人	90人	100人	110人
代議員数	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

2. 地区部員数が 111 人以上の場合は代議員数を 18 名とする。
3. 総代の任期は 1 年とし、再選は妨げない。
4. 総代は各支部で選任し、事務局に名簿を提出する。
5. 総代で欠員が生じた場合は、各支部で補充する。

第 12 条 (議決事項)

次の事項は総代会の議決を得なければならない。

- (1) 規約の制定並びに変更
- (2) 会費の賦課及び徴収方法
- (3) 毎事業年度計画及び収支予算の設定並びに変更
- (4) 毎事業年度事業報告及び決算の承認
- (5) 役員を選任
- (6) その他必要と認めた事項

第 13 条 (議 事)

総代会における議決権は各代議員 1 個とし、議決は出席代議員の過半数をもって決する。可否同数のときは議長が決する。

2. 議長は総代会において、役員以外から選出する。

第 5 章 会 議

第 14 条 (会 議)

この組織の会議は次の通りとする。

- (1) 三役会議、役員会、支部長会議
- (2) いずれの会議も必要のつど部長が招集し、本組織の執行について協議する。但し、理事の3分の1以上の要求があった場合は、臨時に開くことができる。
- (3) 全ての会議の議長は、部長がこれにあたる。
- (4) 支部に係る会議については、支部規程に基づきこれを開く。
- (5) 会議についてはweb使用も可能とする

第 6 章 事 務 局

第 15 条 (事 務 局)

この組織の事務局をきたみらい農業協同組合に置く。

- (1) 本部に事務局長 1 名、事務局員 1 名を置く。
- (2) 各支部に支部事務局員を置く。

第 7 章 会 計

第 16 条 (会 計)

この組織の経費は部員の会費、事業収入、寄付金、助成金、その他収入をもってこれにあてる。

- (1) 事業年度は 2 月 1 日に始まり、翌年 1 月末日に終る。

附 則

この規約は平成16年2月19日より施行する

この規約は平成17年2月10日より施行する

この規約は平成22年2月22日より施行する

この規約は平成24年2月18日より施行する

この規約は平成25年2月17日より施行する

この規約は平成26年2月22日より施行する

この規約は平成27年2月18日より施行する

この規約は平成30年2月14日より施行する

この規約は令和 2年2月 7日より施行する

この規約は令和 3年2月15日より施行する

この規約は令和 6年2月14日より施行する

きたみらい農業協同組合 女性部規約

第1章 総 則

第1条 (名 称)

この組織はきたみらい農業協同組合女性部（略称JAきたみらい女性部）と称する。

第2条 (目 的)

この組織は部員が協力してJAの事業を中心に、女性の地位向上と生活の合理化を図り、住みよい豊かな地域社会づくりと共に部員相互の親睦を図ることを目的とする。

第3条 (事 業)

この組織は第2条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) 部員相互の連絡親睦に関する事項
- (2) 部員の協同意識の昂揚に関する事項
- (3) 農協事業の推進に関する事項
- (4) 部員の文化教養並びに生活改善に関する事項
- (5) その他目的達成に必要な事項

第2章 部員及び役員

第4条 (構 成)

この組織の部員は、JAきたみらい管内の区域内に在る女性で、本女性部の目的に賛同する者をもって構成する。

なお、年齢制限は、特に定めないものとする。

第5条 (部員の加入・脱退)

この組織に加入又は脱退しようとする部員は、加入又は脱退届を部長に提出しなければならない。

第6条 (役 員)

この組織に役員として部長1名、副部長2名、理事4名、監事2名の9名を置く。

2. この組織の役員として各支部の支部長6名は、理事（4名）及び監事（2名）に就任し、その選出は互選とする。
3. 部長1名、副部長2名は、任期を以って退任する理事及び監事から協議選出し、総代会において決する。
4. オホーツク地区役員へ選出要請ある時は、部長1名、副部長2名の協議により、1名が本組織の代表として選出する。但し、協議方法は部長1名と副部長2名に一任するものとする。
5. 支部の役員は、支部内規程の通り置くものとし、支部役員会等において決する。

第7条 (任 務)

部長は組織を代表し、業務執行の責に任ずる。副部長は部長を補佐し部長事故あるときはその職務を代行する。

2. 理事は部長、副部長を補佐し業務の執行に当る。監事は本部会計を監査する
3. 支部長は支部を代表し支部業務執行の責に任ずる。

4. 副支部長は支部長を補佐し支部長事故あるときはその職務を代行する。
支部監事は支部会計を監査する。

第 8 条 (任 期)

役員の任期は 1 年とする。但し、再選は妨げない。欠員補充によって就任した役員は前任役員の残任期間とする。

第 9 条 (顧問・参与)

この組織には、顧問、参与を若干名置くことができる。

第 3 章 組 織

第 10 条 (組 織)

この組織は、事業の円滑なる運営と推進を積極的に進めるために支部を置き、次の 6 支部により構成する。

- (1) 西支部、置戸支部、訓子府支部、上常呂支部、北見支部、端野支部
- (2) 各支部は本女性部として統一的な活動を展開するとともに、自主的な活動も併せ行う。
- (3) 支部の運営に関する事項は各支部の自主性に委ね、支部ごとに協議し行なうものとする。

第 4 章 機 関

第 11 条 (総 代 会)

この組織は総会に代わる総代会を設ける。

- (1) 総代会は、この組織の最高決議機関である。
- (2) 部長は毎年 1 回 2 月に通常総代会を招集する。
但し、次の場合は臨時総代会を開くことができる。
 - 1) 役員会が必要と認めたとき
 - 2) 部員がその 2 分の 1 以上の同意を得て総代会の招集を請求したとき
- (3) 総代会は、各支部の代議員をもって構成する。
- (4) 総代会は代議員の 2 / 3 以上の出席をもって成立する。
また代理人 (委任状) を以って議決権を行う者はこれを出席者とみなす。
- (5) 各支部において支部活動報告会を開催することとし、その資料を総代会前に事務局に提出することとする。
- (6) 非常事態等、代議員が一堂に参集することで営農リスクを伴う場合は、役員協議の判断により書面議決方式で会を執行できる。

第 12 条 (総代構成)

総代会は各支部の事業年度末の部員数で、下表に基づき、代議員とする。

支 部 部員数	20人 以下	21～ 30人	31～ 40人	41～ 50人	51～ 60人	61～ 80人	81～ 100人	101～
代議員数	3人	5人	6人	8人	9人	11人	12人	13人

2. 代議員の任期は1年とし再選を妨げない。
3. 代議員は各支部で選任し、事務局に名簿を提出する。
4. 代議員で欠員が生じた場合は、各支部で補充する。

第13条（議決事項）

次の事項は総代会の議決を得なければならない。

- (1) 規約の変更
- (2) 会費の賦課及び徴収方法
- (3) 毎事業年度計画、収支予算の設定変更
- (4) 毎事業年度事業報告及決算の承認
- (5) 役員の選任
- (6) その他必要と認めた事項

第14条（議 事）

総代会に於ける議決権は各代議員1箇とし、議決は出席代議員の過半数を以て決する。可否同数のときは、議長が決定する。

2. 議長は総代会において、役員以外から選出する。

第5章 役 員 会

第15条（役員会）

役員会は部長がこれを招集し、下記事項を付議する。

- (1) 総代会に関する事項
 - (2) この部の業務執行に関する事項
 - (3) その他必要なる事項
2. 役員会の議長は、部長がこれにあたる。

第6章 事 務 局

第16条（事務局）

この組織の事務局をきたみらい農業協同組合に置く。

- (1) 本部に事務局長1名、事務局員1名を置く。
- (2) 各支部に支部事務局員を置く。

第7章 会 計

第17条（会 計）

この組織の事業年度は2月1日に始まり翌年1月末日に終る。

2. 経費は部員会費等の負担金、寄付金、助成金、その他収入による。

附 則

この規約は、平成16年3月 3日から施行する。

この規約は、平成20年2月21日から施行する。

この規約は、平成22年2月25日から施行する。

この規約は、平成23年2月24日から施行する。

この規約は、平成24年2月15日から施行する。

この規約は、平成25年2月17日から施行する。

この規約は、平成29年2月14日から施行する。

この規約は、令和 3年2月15日から施行する。

きたみらい農業協同組合 フレッシュミズ 規約

第1章 総 則

第1条 (名 称)

この組織は、きたみらい農業協同組合フレッシュミズ（略称JAきたみらいフレッシュミズ）と称する。

第2条 (目 的)

この組織は、会員が協力してJAの事業を中心に、農村女性の地位向上と生活の合理化を図り、住みよい豊かな農村を建設すると共に加盟会員相互の親睦と交流を図ることを目的とする。

第3条 (事 業)

この組織は、第2条の目的達成のため下記の事業を行う。

- (1) 会員相互の親睦と交流に関する事項
- (2) 会員の協同意識の昂揚に関する事項
- (3) 農協事業の推進に関する事項
- (4) 会員の文化教養並びに生活改善に関する事項
- (5) その他目的達成に必要な事項

第2章 部員及び役員

第4条 (構 成)

この組織の会員は、JAきたみらい管内の区域内に在する女性で、本フレッシュミズの目的に賛同する者をもって構成する。

なお、年齢制限は、特に定めないものとする。

第5条 (部員の加入・脱退)

この組織に加入又は脱退しようとする会員は、加入又は脱退届を会長に提出しなければならない。

第6条 (役 員)

この組織の役員として会長1名、副会長2名、監事1名の4名を置く。

2. 会長1名、監事1名は任期を以って退任する副会長2名による協議によって選出する。但し、協議選出方法は副会長2名に一任するものとする。

尚、2項によって選出された役員は総代会において決する。

第7条 (任 務)

会長は組織を代表し、業務執行の責に任ずる。副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。

2. 監事は会計を監査する。

第8条 (任 期)

役員の内任期は1年とする。欠員補充によって就任した役員は前任役員の内残任期間とする。

第 9 条（顧問・参与）

この組織には顧問、参与を若干名置くことができる。

第 3 章 機 関

第 10 条（総 会）

この組織は総会を設ける。

- （1）総会は、この組織の最高決議機関である。
- （2）会長は毎年 1 回 2 月に通常総会を招集する。
但し、次の場合は臨時総会を開くことができる。
 - 1) 役員会が必要と認めたとき
 - 2) 会員が 2 分の 1 以上の同意を得て、総代会の招集を請求したとき。
- （3）総会は、全会員によって構成する。
- （4）総会は代議員の 2 / 3 の以上の出席をもって成立する。また代理人（委任状）をもって議決権を行う者はこれを出席者とみなす。
- （5）様々な災害において、営農のリスクを負い兼ねない場合は、役員協議の判断で書面議決方式によって会を執行できる。

第 11 条（議決事項）

次の事項は総会の議決を得なければならない。

- （1）規約の変更
- （2）会費の賦課及び徴収方法
- （3）毎事業年度計画、収支予算の設定変更
- （4）毎事業年度事業報告及び決算の承認
- （5）役員を選任
- （6）その他必要と認めた事項

第 12 条（議 事）

総会に於ける議決権は会員 1 箇とし、議決は会員の過半数を以って決する。可否同数のときは議長が決定する。

2. 議長は総会において、役員以外から選出する。

第 4 章 役 員 会

第 13 条（役 員 会）

役員会は部長がこれを招集し、下記事項を付議する。

- （1）総会に関する事項
 - （2）この部の業務執行に関する事項
 - （3）その他必要なる事項
2. 役員会の議長は、会長がこれにあたる。

第5章 事務局

第14条（事務局）

この組織の事務局をきたみらい農業協同組合に置く。

- 事務局長1名、事務局員1名を置く。

第6章 会計

第15条（会計）

この組織の事業年度は2月1日に始まり翌年1月末日に終る。

- 経費は会費、助成金、寄付金、その他収入による。

附 則

この規約は、平成16年2月12日から施行する。

この規約は、平成19年2月6日から施行する。

この規約は、平成22年2月10日から施行する。

この規約は、平成23年2月8日から施行する。

この規約は、平成24年2月15日から施行する。

この規約は、平成26年2月20日から施行する。

この規約は、平成28年2月16日から施行する。

この規約は、平成31年2月14日から施行する。

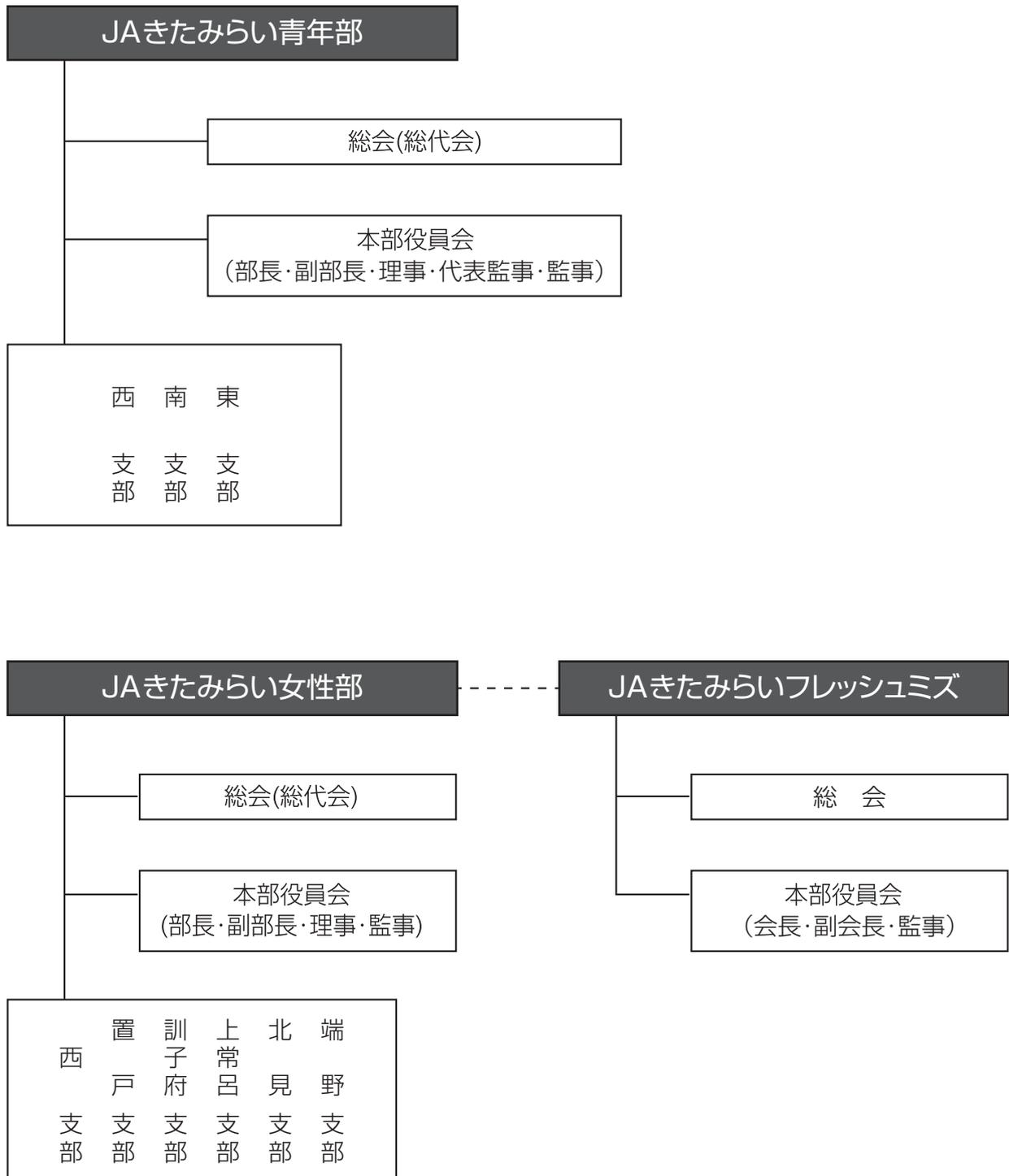
この規約は、令和2年2月18日から施行する。

この規約は、令和3年2月16日から施行する。

この規約は、令和6年2月15日から施行する。



JAきたみらい外郭組織 機構図





JA青年の歌 君と

作詞:一色 薫
作曲:千葉一弘
編曲:矢野立美

A



は るかな あ おぞらー きみ とかわす ほほ えみよー つば



さひろげ とび たつように この おもい たかまってー

A



お それる ことなく とき をこえる きみとともに ゆめ



をもとめ かた りあかした せい しゅんは かぎりなく だ から

C



はる なつ あきふゆ あたらしいのち だいじにそだてて icago そして



よろこびか なしみ きみとわちあい しあわせきずいて icago

JA青年の歌 君と

遥かな青空
君と交わす 微笑みよ
翼ひろげ 飛び立つように
この思い高まって

恐れることなく
世代を超える 君とともに
夢を求め 語り明かした
青春は限りなく

※だから 春夏秋冬
あたらしい生命 大事に育てていこう
そして 喜び悲しみ
君とわちちあい 幸せ築いていこう

未来の果てまで
愛を唄う ゆりかごよ
風にそよぐ 緑の大地
すこやかに やすらかに
挫折することなく
生きていこう 君とともに
力強く かけがえのない
青春はいつまでも

※※だから 春夏秋冬
ありがとう込めて やさしき伝えていこう
そして いつかはこの日を
君と思い出す 輝く大地に立て

(※印くりかえし)
(※※印くりかえし)





新JA女性の歌

明日 輝くために

作詞:小田晴美
補作詞:森みゆき
作曲:菅原 進
編曲:蓮沼健介

歌:森みゆき

さわやかな 朝の光に包まれて
自然の命が 生まれている
緑の風と 戯れながら
育てる心に 微笑みのせて
さあ 貴女らしく生きてゆこう
明日 輝くために

果てしない 夕焼けの空を見ていると
あの日の思い出 よみがえる
母の温もりと 父の背中で
大きな愛を 伝えてくれた
さあ 女性らしく生きてゆこう
明日 輝くために

しなやかに 心と心がかよい合い
やさしく扉を 開いてく
貴女と出会えた この喜びが
しあわせ色の 夢へと踊る
さあ 私らしく生きてゆこう
明日 輝くために

明日 輝くために…

さわやかなあさのひかりにつつまれて
しぜんのいのちがうまれているみどりのか
ぜとたわむれながらそだてるこころにほほ
えみのせてさああなたらしく
いきでゆこうあしたかがやくために

編集後記

この度はJAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズの20周年の歩みを記した特別な記念誌をお届けできることを心より嬉しく思います。20年間にわたり、皆様の熱意と活動が地域に新たな息吹をもたらし、組織の発展に貢献してきました。

20年前、私たちは小さな「輪」から始まりました。しかし、諸先輩方や皆様の努力と情熱によって、その「輪」は大きく広がり、地域社会に深い影響を与えてきました。当組織活動は地域の絆を深め、未来への希望を育んできました。

20年間にわたる歩みは、困難に立ち向かい、成長し続ける姿勢を示しており、私たちはこれまでの歴史を誇りに感じています。これからも、地域の発展と組織の一層の充実を目指し、共に歩んでいきましょう。

この記念誌は、皆様の思い出や活動の軌跡を伝える貴重な一冊となります。これからも当組織が更なる飛躍を遂げ、地域社会に新たな価値をもたらすことを心より願っています。

最後に、20周年記念誌の制作にご尽力頂いた関係各位の皆様にご心から感謝申し上げますとともに、これからも当組織が更なる発展を遂げることを期待しています。



JAきたみらい青年・女性三組織20周年記念事業実行委員会

JAきたみらいフレッシュミズ

会長 河合 美佳
副会長 苅谷 鮎美
副会長 萩原 結香

JAきたみらい青年部

部長 廣中 諭
副部長 川島 拓磨
副部長 高橋 竜也

JAきたみらい女性部

部長 大槻 由紀江
副部長 佐藤 真美子
副部長 古瀬 市子



JAきたみらい青年・女性三組織 設立20周年記念誌

発行 令和6年12月
編集 JAきたみらい青年・女性三組織 20周年記念事業実行委員会
発行 者 JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズ
北海道北見市中ノ島町1丁目1番8号
TEL.0157-32-8777
制作 株式会社小林印刷



JAきたみらい 青年・女性三組織
青年部・女性部・フレッシュミズ

20th
Anniversary



<https://www.jakitamirai.or.jp/about/anniversary/>